

平成20年度
第2回釜石市社会教育委員会議資料

前期事業実施状況・後期計画



デザイン：石ノ森章太郎
生涯学習のマスコット“マナビィ”



釜石市イメージキャラクター
“かまリン”

平成20年11月20日

釜石市教育委員会事務局

生涯学習スポーツ課・市立公民館・郷土資料館・市立図書館・市民文化会館

目 次

【平成 20 年度 前期事業実施報告及び後期計画】

| | |
|-------------------------|----|
| 生涯学習スポーツ課（生涯学習係）..... | 1 |
| • 釜石公民館..... | 15 |
| • 甲子公民館..... | 20 |
| • 小佐野公民館..... | 25 |
| • 鵜住居公民館..... | 35 |
| • 栗橋公民館..... | 37 |
| • 唐丹公民館前..... | 42 |
| 生涯学習スポーツ課（文化係）..... | 45 |
| 生涯学習スポーツ課（スポーツ振興係）..... | 49 |
| 釜石市立郷土資料館..... | 52 |
| 釜石市立図書館..... | 54 |
| 釜石市民文化会館..... | 60 |

第 総合的な生涯学習推進体制の整備

生活水準の向上や自由時間の増大、高齢化の進行等に伴い、生涯を通じて学習や健康づくり、生きがい、楽しみを見出したいという方々が増えている。こうした市民の生涯学習ニーズに応え、一人一人がそれぞれの個性を生かし、生涯を通じて学びながら共に歩むことのできる生涯学習社会の構築が求められており、高度な学習機会の創出、大学・研究機関との連携による生涯学習の推進によって、市民が主体的に参画するまちづくりを進める。また、環境、男女共同参画社会、子育て支援、国際交流など、いわゆる現代的な課題に対応した学習機会を提供するとともに、岩手大学と連携して高度な学習機会を創出する。

1 推進組織の充実（行政内部、市民との協働）

（印は新規事業または重点施策）

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|-------------|--|--|
| 生涯学習推進体制の充実 | <p>「釜石市生涯学習推進計画」に基づき、「生涯学習によるまちづくり」を目指す。特に「市民と行政との協働」という方向性を確立する。</p> <p>生涯学習推進協議会(仮称)の設置検討</p> <p>生活応援センターを中心とした生涯学習の展開(下記参照)</p> <p>生涯学習推進本部の活性化(下記参照)</p> <p>学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実</p> <p>生涯学習関連施設(学びの場)の充実</p> <p>人材の育成と成果の活用</p> | <p>生涯学習推進協議会(仮称)の設置検討 協議会は、市民の声を反映させた生涯学習によるまちづくりを進めようとするものであるが、市長部局で地域会議を設置する構想もあり、内容が重複するか否かその動向を見ることとした。また、社会教育委員会議、各地区公民館運営審議会及びまちづくり検討会等での意見は事業展開に取り入れている。市民の声を反映させる方法として、同協議会の設置の必要性については再検討する。</p> <p>生活応援センターを中心とした生涯学習の展開 平成20年4月から平田地区(釜石公民館地区)にも生活応援センターが設置されたことから、同地区の公民館事業の充実が図られている。</p> <p>生涯学習推進本部の活性化 生涯学習推進本部は、市長を本部長とし、庁議構成員による本部会議と市関係課等の職員による連絡調整会議で組織されているが、情報カレンダーや日常業務の中で連絡調整が図られており、今後の運営方法を検討する。</p> <p>学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実 2参照</p> <p>生涯学習関連施設(学びの場)の充実 出前講座方式を多く取り入れ、また、各地区生活応援センター(公民館)による各地域の中で学びの機会の創出に務めた。</p> <p>人材の育成と成果の活用 昨年度から引き続き、市民団体等の支援事業(4参照)を行い、各団体の発案した生涯学習事業を当課と協働で実施した。</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>生涯学習に関する調査研究の推進</p> <p>メールサービスの検討</p> | <p>生涯学習に関する調査研究の推進 社会教育調査・社会教育基本調査への協力 県立生涯学習推進センターでの研修等に 参加し、職員等のスキルアップに努めた。</p> <p>メールサービスの検討 メールマガジンの発信について、県生涯 学習推進センターに手法の確認をした。 実施について検討中。</p> |
| <p>生涯学習推進本 部の運営</p> | <p>生涯学習推進本部の下、市が行う 「生涯学習」関連事業について、全庁 的・総合的に内容や日程等の調整・連 携、情報の共有化、類似事業の統合を 図りながら、より効果的に事業を実施し、 生涯学習の推進によるまちづくりにつ なげることを目的とする。</p> <p>また、年数回、生涯学習推進本部会 議及び連絡調整会議を開催し、市全 体として生涯学習への理解と推進に寄 与する体制づくりを進める。</p> <p>[主な推進本部事業] 「まちづくり出前講座」 「岩手大学との連携事業」 「指導者バンク登録事業」 「情報誌まなびい発行」 を推進事業に位置付ける。</p> <p>「かまいし情報カレンダー」の充実、 そこから生涯学習事業の体系化・再編 まで検討する。</p> | <p>生涯学習推進本部は、市長を本部長とし、庁 議構成員による本部会議と市関係課等の職員 による連絡調整会議で組織されているが、情報 カレンダーや日常業務の中で連絡調整が図ら れており、今後の運営方法を検討する。</p> <p>市が行う「生涯学習」関連事業について、全 庁的・総合的に内容や日程等の調整・連携、情 報の共有化、類似事業の統合を図りながら、よ り効果的な事業の実施に努めた。 (生涯学習推進本部会議及び連絡調整会議に ついては、今後の運営方法を検討する)</p> <p>まちづくり出前講座(下記参照) 岩手大学との連携事業(下記参照) 指導者バンク登録事業 4 参照 情報誌まなびい発行 2 参照</p> <p>かまいし情報カレンダーの充実 2 参照</p> |
| <p>生活応援センター を拠点とした生涯 学習の展開</p> | <p>生活応援センターでは、保健・医療・ 福祉・生涯学習が一体となった総合的 な施策を展開する。</p> <p>センターには事務職・保健師・看護 師を配置されており、乳幼児から高齢 者までの各世代を通じて、一貫性のある 各種サービスを提供する。(公民館 事業・出張所業務も実施)</p> <p>「健康で安心して暮らせるまちづくり」 に向け、訪問活動や個別指導、各種 健康講座を開催し、地域の総合的な健 康づくりを推進する。</p> <p>公民館事業に加え、地域課題・生活 課題の掘り起こしを進め、併せて地域 資源(人材・文化等)を活用し、市民と 行政の協働によるまちづくりを行う。</p> | <p>各公民館参照 (各地区生活応援センター)</p> <p>平成 20 年 4 月から平田地区(釜石公民館地 区)にも生活応援センターが設置されたことから、 同地区の公民館事業の充実が図られている。</p> |

| | | |
|---------------------------------------|---|--|
| | <p>公民館だよりを各センターごとに月1～2回発行し、地域住民への事業・講座の周知を効果的に図る。</p> <p>平成20年度から、平田地区生活応援センターを設置した。</p> | |
| <p>生涯学習まちづくり出前講座 (生涯学習推進本部事業)</p> | <p>市民の要望に応じて無料で市職員等を講師とした出前講座を開催し、生涯学習意識の高揚と学習機会の提供を図るとともに、地域課題を考える機会とする。</p> <p>市職員以外にも、盛岡地方検察庁、盛岡地方裁判所、宮古公証役場、警察署、盛岡地方検察庁、岩手県の出先機関、岩手大学、消費者信用生協、社会福祉協議会、民間団体、指導者バンク講師の参加協力を得て実施する。</p> | <p>11月10日現在55件受付 1,871人受講(予定含む) [件数、受講生とも過去最高]</p> <p>(市65テーマ・関係機関12団体40テーマ＝計105講座)</p> |
| <p>岩手大学との連携事業 (生涯学習推進本部事業)</p> | <p>岩手大学との相互友好協力協定に基づき、岩手大学との共催により市民向けの公開講座及び講演会等を開催する。(IT遠隔地連携システムも活用)</p> <p>生涯学習講座 (5講座)</p> <p>高校生対象講座 ・高校生学習相談会併催</p> <p>岩手大学体験講座(太極拳)&ジャパンラグビー・トップリーグイースト11「釜石シーウェイブスRFCvsリコーブラックラムズ」観戦応援ツアー</p> | <p>生涯学習講座 (はテレビ会議システム)</p> <p>7/5 「高校生・市民のための欧米文学1」 27名 7/12 「高校生・市民のための欧米文学2」 21名</p> <p>8/30「工学部講座」(教授3名来訪) 38名 ・高校生学習相談会 9名</p> <p>9/20「岩手大学体験講座」 18名 ・当日、釜石シーウェイブス事務局の協力により、盛岡南公園球技場での「釜石シーウェイブスRFC」の公式戦観戦応援ツアーを組み込み、地元クラブチームの試合を生観戦した。往路の車中で「ラグビールール解説講座」を行い、参加者に好評だった。</p> <p>10/11 「環境科学入門・閉講式」 26名</p> |
| <p>社会教育委員会議</p> | <p>社会教育に関して教育委員会に助言を行う。</p> <p>社会教育に関する諸計画の立案</p> <p>教育委員会の諮問に意見を述べる</p> <p>社会教育に関して必要な調査・研究</p> <p>(任期:平成19年5月1日～平成21年4月30日)</p> | <p>第1回会議 5/29開催 15名中12名出席 【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県主催のボランティア講習会などの周知を。 ・地区生活応援センターの周知や活動が見えてきて、努力されている。 ・公民館職員が支所(出張所)の仕事もしていたいへんそうなので、人数を増やしてやれないか。 ・体験型の遊びや事業を。 ・公民館だよりを各地区とも全戸配布にはどうか。 ・高齢者の能力を引き出すためにITの活用を。 |

| | | |
|-------------------------------|--|---|
| | | <p>第2回会議 11/20 開催</p> <p>・平成20年度前期事業報告・後期事業計画</p> <p>第3回会議 3月開催予定</p> <p>・生涯学習事業の実施状況報告、次年度方針</p> |
| <p>公民館運営審議会 (6地区公民館)</p> | <p>各公民館長からの諮問に応じ、公民館の運営について意見を述べる。公民館の事業計画や事業実施結果等についての審議を行う。</p> <p>(任期:平成19年5月1日~平成21年4月30日)</p> | <p>各公民館で、5月及び6月に第1回会議を開催し、今年度の事業計画等が承認された。</p> <p>第2回会議は、2月及び3月に開催し平成20年度事業実施状況、次年度方針について審議を行う。</p> <p>各公民館参照</p> |
| <p>生活応援センター 所長・公民館長会議</p> | <p>生活応援センター事業・公民館事業の円滑な運営のため、関係課、センター所長との情報交換と協議を行う。</p> | <p>毎月1回月初めに開催。前月の実施事業と当月の事業計画の報告、情報交換を行っている。(健康推進課と共催)</p> |
| <p>生涯学習資料の作成</p> | <p>・社会教育行政の方針と計画</p> <p>・社会教育事業の実施状況</p> <p>・教育委員定例会に対する資料</p> | <p>釜石市生涯学習行政方針と計画作成(5月)</p> <p>前期事業実施状況と後期計画作成(11月)</p> <p>生涯学習事業の実施状況(3月作成予定)</p> <p>教育委員会定例会資料(毎月)</p> |
| <p>各種会議等出席</p> | <p>・大船渡・釜石管内社会教育課長会議</p> <p>・大船渡・釜石管内社会教育当者会議</p> <p>・教育振興運動市町村担当者会議</p> | <p>4/24(三陸公民館)</p> <p>4/24・10/24・3/4(三陸公民館)</p> <p>5/15</p> |

2 学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-----------------------------------|--|---|
| 生涯学習広報「まなびい釜石」の発行 (生涯学習推進本部事業) | 生涯学習の推進による明るく住みよ いまちづくりのため、学習意識の啓発 や学習機会の提供等に関わる情報発 信を行う。「まなびい釜石」(6・8月) 「教育広報」(10月) | 6/15・8/15「まなびい釜石」 広報かまいしの一部として発行(4頁) 10/15「教育広報」 教育広報の一部として発行(1頁) |
| 生涯学習情報提供システムの活用 | 県立生涯学習推進センターの生涯 学習情報提供システムに登録している 情報の更新と積極的な活用を図ると ともに、広く市民への活用も呼びかける。 ホームページ http://www.manabi.pref.iwate.jp 携帯サイト http://www.manabi.pref.iwate.jp/m/ いわてマナビマガジン(メールマガジン申込先 iwate360-manabi@yahoo.co.jp) 子育て電話相談(すこやかダイヤル) 0198-27-2134 生涯学習電話相談(マナビコール) 0198-27-4563 | 5/23 ・県立生涯学習推進センターで登録されている 情報の追加、更新作業を行った。 ・インターネットでの閲覧可能。講座の開催や指 導者の照会に活用できる。 携帯電話での閲覧が可能な携帯サイトも開設 されたため、合わせて積極的な利用促進を図っ た。 |
| かまいし情報カレ ンダーの運用 | 生涯学習関連事業を体系化し市民 に情報提供を行うことができる「かまい し情報カレンダー」の内容の充実を引 き続き図るとともに、類似事業の統合 等の検討を行う。 また、釜石市のホームページを通じ、 業務の概略説明、まちづくり出前講座、 生涯学習指導者の募集を行っている。 (申請書のダウンロード可) | 現在のシステムでは庁内各課で入力したも のを、教育委員会担当者が一覧表に再入力してい たが、平成20年12月に釜石市ホームページが リニューアルされる予定。庁内各課から情報カレ ンダーに直接入力したものがダイレクトで一覧で 表示される予定。市ホームページでの事業検索 が容易になる。 |
| 生涯学習相談体制 の充実 (学習コーディネート) | ・生涯学習スポーツ課、各生活応援セ ンターにおいては、常に窓口で学習 相談に対応することとし、市民の学習 意欲に対する的確な対応を推進する。 | ・学習相談者や講座講師・スポーツ指導者等の 紹介希望に対し、可能な限り情報提供を行った。 |

3 生涯学習関連施設(学びの場)の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|----------------------|---|---|
| 生活応援センター (公民館)の設置 | 市内6箇所ほかに、平成20年 度からは平田地区生活応援センター を設置。 各センターには複数の職員を配置 し、生涯学習事業の充実のため、積 極的に域内の集会所等に出向き、出 前講座を行い、公民館から遠い地区 でも生涯学習のメリットを受けられ よう努めている。 | 市内6地区において、地区生活応援センター (公民館)の活動が活発に行われた。 今年度から平田地区も釜石公民館事業を実 施し、同地区の公民館事業の充実が図られて いる。 各公民館参照 |

| | | |
|----------------------|---|--|
| 生涯学習推進センター(中央公民館)の検討 | 生涯学習推進計画の中でも引き続き提言された市民や団体等の活動拠点施設。設置については、引き続き検討する。 | 市民や各団体等の活動拠点となり、中央公民館機能をあわせ持つ「生涯学習推進センター(仮称)」の設置については、現教育センターの利活用の充実や、大槌町との合併の推移等も勘案しながら、引き続き検討する。 |
| 既存施設の活用 | 統合された学校施設、学校の余裕教室の活用検討。 ・市内の施設、歴史、文化財の活用「施設・歴史ウォッチング」等の実施。 | 放課後子ども教室において、学校の余裕教室を使用した。 |
| 公民館施設管理 | 地区公民館(6館)及び分館(9館)の維持補修等 | 甲子公民館 会議室網戸取付改修(7月) 小佐野公民館 沿岸北部地震被害壁崩落修理(7月) 向定内分館 トイレ簡易水洗化(8月) 室浜分館 トイレ水洗化改修(12月予定) 横内分館 沿岸北部地震被害屋根瓦・会議室床修理(12月予定) 川目分館 トイレ簡易水洗化・便槽交換・会議室床張替改修(1月予定) |
| 釜石市大石地域交流センター管理運営 | 市民交流、特に青少年の体験学習や各種生涯学習関連事業等に活用する。特に学校での自然体験、宿泊合宿等に活用している。 | 大石町内会に軽易な管理を委託(清掃、鍵管理) 利用実績 11件 520人 親子、学校、公民館、サークル、生涯学習関係等の行事で利用あり。 小学校の体験事業やPTAによるキャンプ事業等、学校での活用も進んできている。今後も継続して施設のPRを図っていきたい。 少年リーダーの育成を図ることを目的として、製鉄体験少年リーダー交流キャンプを開催。 |
| 通信ネットワークの整備充実 | 岩手大学・釜石市遠隔地IT連携システムの構築 ・岩手大学総合情報処理センターと釜石市教育センターを岩手情報ハイウェイと無線LANで結び、遠隔授業と双方向会議を実施。 ・現在、岩手大学・釜石市・奥州市・二戸市で通信可能となっている。 | 企業の技術相談等や生涯学習講座で活用 岩手大学との連携事業参照 |
| | 放送大学岩手学習センター釜石校 ・学位取得・キャリアアップを目指す方々の利便を図るため、衛星放送を視聴できるほか、DVD・CD・ビデオ・カセットテープにより復習ができる。 | ・SBNでのTV視聴ができなくなり、FM放送による聴講に切り替わった。 ・DVDへのソフト切り替えが順次行われ、復習が容易になった。 |
| | エルネット(教育情報通信ネットワーク)配信(文部科学省主管) ・子どもたちに夢と希望を与える映像や、体験活動に対する興味・関心を高める映像を製作し、インターネットで配信することにより、子どもたちのさまざまな体験活動を促進し、体験活動等の重要性に関する啓発・普及を図る。 | [平成20年4月本格開局] 教育センターと釜石公民館浜町分館に受信設備を設置していた衛星システムが、インターネット配信に切り替わり、いつでもどこでも気軽に学習できるシステムに変更された。 約250の動画コンテンツのオンデマンド配信 会議・研修等のライブ配信 各小中学校・公民館等への利用周知を図った。 |

4 人材の育成と成果の活用

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|--|---|---|
| 生涯学習指導者及びボランティアの発掘・養成・活用 (生涯学習推進本部事業) | 生涯学習のさまざまな分野で指導者やボランティアとして指導・協力いただける人材を引き続き発掘し養成するとともに、登録者名簿に登載し各種講座等での活用や学校・団体等への紹介を行う。 | 学習相談者や講座講師・スポーツ指導者等の紹介希望に対し、可能な限り情報提供を行った。 平成20年4月1日現在では234名登録 (平成20年3月改訂) |
| 市民団体・自主活動グループ等学習支援事業 | 現代的な課題等(環境、子育て、国際交流、IT、男女共同参画)をテーマに自主活動を展開している市民団体の育成を図る目的で、グループが一般市民を対象とした講演会・イベントを開催する際、講師謝礼金の一定部分を教育委員会が負担する。 教育委員会と団体・グループが共催で実施 | 市民団体・自主活動グループ等の学習支援事業として実施。(採択4団体) 市民団体単独では企画や運営が難しかった部分を行政との協働により実現できており、市民団体の自主的な活動機運の盛り上がり、リーダー養成が図られてきている。 受講した各団体や個人が、研修で学んだことを地域に戻り活動に生かすことができるよう支援していく。 9/21・10/5・11/2・11/16(4回講座) 双葉小学校体育館 「初心者対象『社交ダンス体験教室』」 講師:ダンスサークル指導員 川崎浩美 氏 参加者:58名 *「チャリティ社交ダンスパーティ in 釜石」と共催 10/1 市立図書館 「図書館本の取り扱いと治し方」講座 講師:紙本保存修復士 金野聡子 氏 参加者:19名 *「釜石小学校図書館ボランティア」と共催 10/19 市立図書館 「文学・歴史講座『詩人・宮沢賢治の魅力を探る』」 講師:盛岡大学 学長 望月善次 氏 参加者:41名 *「釜石ぎんどうの会」と共催 11/28 青葉ビル研修室 「インターネットでの『地域限定釜石型交流ネットワークの構築』研修講座」 講師:岩手大学人文社会科学部 准教授 五味壮平 氏 参加者:30名(予定) *「eネット・リアス」と共催 |
| 公民館まつり | 公民館を中心に活動している自主活動グループや団体の学習成果の発表により、お互いの交流を深め今後一層の活動意欲の向上を図りながら、生涯学習の振興に資する。 (各地区生活応援センターで実施) | ・釜石公民館 ・甲子公民館 ・鶴住居公民館(町民文化祭) ・唐丹公民館(唐丹の日) ・小佐野公民館 ・栗橋公民館 各公民館参照(秋～冬) |

| | | |
|--------------------------|--|--|
| <p>ボランティアの体系化・養成</p> | <p>知識や技能を社会に還元できるよう人材育成に努めるため、関係機関と連携し、ボランティア養成講座・体系化を図る。</p> | <p>釜石小学校図書館ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石市立釜石小学校のPTAと地域住民により今年組織され、図書室の書架整理を続け、児童の読書普及を図っている。児童の保護者のほか、祖父母など11名で活動。平成20年6月発足。 <p>[共催事業] (再掲)</p> <p>10/1 市立図書館</p> <p>「図書館本の取り扱いと治し方」講座 講師:紙本保存修復士 金野聡子 氏 参加者:19名</p> <p>「中学生のための図書館ボランティア養成講座」 11/8 共催及び会場:市立図書館 「読み聞かせを通して本に親しむ機会をつくるとともにボランティア活動の大切さを知る」 講師:芸術遊び虹色の部屋 主宰 丸山ちはや氏 参加者:21名</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校図書ボランティアとして読書指導を行えるように、新たな人材の養成を行い地域の読書活動の実践につながるよう、活字離れが著しい中学生を対象に、本に親しむきっかけづくりとして、また学力向上の一助として、本の読み聞かせを通して読書の推進を図った。 |
| <p>社会教育関係団体の育成及び活動支援</p> | <p>活動事業費の一部を補助し、団体の育成及びリーダーの養成を図り、生涯学習の振興に資する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 社会教育関係団体等への補助金の支出 釜石市教育振興運動協議会 釜石市PTA連合会 |
| <p>ユネスコ精神の普及活動推進事業</p> | <p>相互のコミュニケーションを図りながら世界平和と人類共通の福祉を実現しようと設立されたユネスコ(国連教育科学文化機関)の活動を支援する。</p> | <p>本年度の釜石ユネスコ協会総会で事務局長及び会計担当者が選任され、体制が強化されたことにより、永年の懸案であった協会の自主運営への移行がなされることとなり、本格的に自主活動を推進することとなった。</p> <p>8/30「平和の鐘を鳴らそう」(盛岩寺:唐丹公民館との共催) 10/12「釜石協会創立50周年記念式典」</p> |

5 生涯学習に関する調査研究の推進

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-----------------------|--|--|
| 教育委員・社会教育委員等合同研修会 | <p>県公民館大会への参加</p> <p>教育委員、社会教育委員、公民館運営審議会委員を対象に、生涯学習や社会教育の振興についての研修を行う。(釜石教育事務所主管)</p> <p>地域づくり推進セミナーと合同開催</p> | <p>7/10-11 岩手県公民館大会(陸前高田市) 参加者 11名 [社会教育功労賞] ・三浦紘子 鶴住居公民館運営審議会委員 [優良公民館表彰] 唐丹公民館(釜石初受賞)</p> <p>8/19 「地域づくり推進セミナー」 釜石地区合同庁舎(県主催)</p> |
| 社会教育委員・公民館運営審議会委員研究大会 | <p>生涯学習の推進について共通の理解を図るとともに、実践事例をもとに当面する社会教育振興上の諸問題に関する研究協議を深め、委員の今日的な役割の確立に資する。</p> | <p>11/14 県社会教育委員・公民館運営審議会委員研究大会 (県生涯学習推進センター:県主催) ・3名参加</p> |
| 社会教育関係職員等研修 | <p>(基本研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任社会教育関係職員研修講座 ・生涯学習情報提供システム担当者研修会 ・社会教育指導員等研修会 ・放課後子ども教室事業担当者・指導者研修会 <p>参加体験型学習専門研修講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育主事・公民館職員研修講座 <p>(専門研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・社会教育推進計画専門研修講座 <p>(課題別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり推進セミナー ・第56回岩手県公民館大会 ・生涯学習推進研究発表会 ・釜石・気仙地区子どもの読書推進懇談会 ・家庭教育子育て支援セミナー ほか | <p>5/8-9 新任社会教育関係職員研講座 5名</p> <p>5/23 生涯学習情報提供システム担当者研修会 1名</p> <p>7/4 放課後子どもプラン指導者合同研修会 4名</p> <p>9/18 参加体験型学習専門研修講座 3名</p> <p>9/3 社会教育主事・公民館職員研修講座 1名</p> <p>6/12 生涯学習・社会教育推進計画専門研修講座 1名</p> <p>8/19 (再掲)</p> <p>7/10-11 (再掲)</p> <p>2/5-6</p> <p>10/17 釜石地区合同庁舎(県主催)</p> <p>10/23・11/27 釜石地区合同庁舎(県主催)</p> |
| 各種調査事業 | <p>時代に適合した生涯学習を推進するための調査として、各種調査を実施する。調査結果を各種計画への反映、事業実施の展開に生かす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市生涯学習基礎調査 (5年に一回/H21 予定) ・社会教育基本調査(岩手県) ・社会教育調査 (岩手県/3年に1回/H20 予定) | <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育基本調査を10/1現在で報告 ・社会教育調査を11月に報告 |

第 生涯の各時期（ライフステージ）における生涯学習の充実

生涯学習推進のため、家庭教育、青少年、成人、高齢者と、生涯のそれぞれの時期に対応した学習機会の提供に努めるとともに、環境、男女共同参画社会、子育て支援など、いわゆる現代的な課題に対応した学習機会提供の充実に努めながら、庁内の関係課と連携し多彩な学習活動や社会参加活動の促進に努める。

成人教育については、成人層にニーズがある大学・研究機関との連携を図った高度な学習機会の充実に努める。また、役割分担を明確にして市民団体の支援を行い、市民の自主的な学びの機会を支援するとともに、いつでもどこでもだれでもが学ぶことができる生涯学習のまちづくりを目指す。

1 子育てを支援する家庭教育環境の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|-----------|---|--|
| 子育て学習推進事業 | <p>子どもの教育や人格形成に大きく関わっている親等を対象に、家庭や地域の教育力の活性化を推進することをねらいとして子育て学習講座を実施する。</p> <p>就学時健診を活用した子育て講座 6講座</p> <p>・小学校入学前の子どもを持つすべての親が参加する就学時健診の機会を活用した子育て講座の開催</p> | <p>11月から市内6箇所で行われる就学時健診の時間を活用し、付き添いの保護者全員を対象とした「子育て講座」を実施。</p> <p>11/10 甲子小学校 11/18 小佐野小学校 11/19 双葉小学校 11/25 平田小佐野小学校 11/26 鶴住居小学校 12/5 釜石小学校</p> <p>「思春期講座」 2講座 ・思春期講座は今年度から、少子化対策・男女共同参画推進室にて主管する事業となった。</p> |

2 青少年の心を育む学習機会の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|---|--|--|
| 放課後子ども教室推進事業 (放課後子どもプラン) [国庫補助事業] | <p>学校や公民館等を活用し、放課後や週末などの一定時間を利用し、地域の大人の力を結集し、子どもたちが文化活動や様々な体験活動、学習活動を行える場を提供する。</p> <p>(学習の習慣づけ) ・安全管理員及び学習アドバイザーの配置</p> <p>[平成20年度市内6小学校区に開設]</p> | <p>釜石小学校区(ばしょまえ交流館) 双葉小学校区(双葉小学校地域連携室)</p> <p>・講座:手づくりおもちゃ(10/14・11/8) 尾崎小学校区(尾崎小学校) ・講座:手づくりおもちゃ(11/20) 鶴住居小学校区(鶴住居公民館) ・講座:工作(10/16・23) 栗林小学校区(栗林小学校) 橋野小学校区(橋野小学校)</p> <p>・講座:戦争体験講話(千田ハル氏)&手づくりおもちゃ(11/14)・小正月行事(1月予定)</p> |
| 子ども読書活動推進事業 | <p>「釜石市子どもの読書活動推進計画」に沿った事業展開を図る。</p> <p>特に、市立図書館し学校図書館との連携、ボランティアとの協働、更に子どもたちの感受性や創造性を培う事業として「音読・朗読」に焦点をあてた取り組みの実施を目指し、関係機関、実行委員会との協働、あるいは、放課後子ども教室においても推進を図る。</p> | <p>各小中学校では、朝読書、業間読書、親子読書に取り組んでいる。</p> <p>市立図書館が行っている「しおかぜ号」の利用、委員会活動で図書室の環境整備を行っている。</p> <p>釜石小学校図書館ボランティア ・釜石市立釜石小学校のPTAと地域住民により今年組織され、図書室の書架整理を続け、児童の読書普及を図っている。児童の保護者のほか、祖父母など11名で活動。平成20年6月発足。</p> |

| | | |
|--|---|---|
| | | <p>・共催事業として、10/1 に市立図書館にて「図書館本の取り扱いと治し方」講座開催。(講師:紙本保存修復士 金野聡子氏) 参加者:19名</p> <p>「中学生のための図書館ボランティア養成講座」 11/8 共催及び会場:市立図書館 「読み聞かせを通して本に親しむ機会をつくるとともにボランティア活動の大切さを知る」 講師:芸術遊び虹色の部屋 主宰 丸山ちはや氏 参加者:21名</p> <p>・学校図書ボランティアとして読書指導を行えるように、新たな人材の養成を行い地域の読書活動の実践につながるよう、活字離れが著しい中学生を対象に、本に親しむきっかけづくりとして、また学力向上の一助として、本の読み聞かせを通して読書の推進を図った。</p> |
| <p>ジュニアリーダー養成事業 「少年リーダー交流キャンプ」</p> | <p>市内各小中学校の児童・生徒の代表が集団での活動(キャンプ体験等)を通して、協力することの大切さや時代を担うジュニアリーダーとしての役割を自覚する契機とする。 高校生のボランティアも合わせて募集した。</p> <p>事前研修 キャンプ・たたら製鉄体験・自然体験・交流・シーカヤック その他</p> | <p>事前研修 7/6 陸中海岸青少年の家</p> <p>本キャンプ 8/12-13 大石地域交流センター 参加者:19名 高校生ボランティア4名・インターンシップ2名</p> <p>・事前研修を行ったことにより、本キャンプの準備・運営がスムーズだった。(テント設営等) ・製鉄体験を交えた企画とし、ジュニアリーダーの自覚を持った育成ができたのと、シーカヤックなどの自然体験が好評だった。 ・高校生ボランティアとインターンシップの協力・補助により、スムーズな活動が図られた。</p> |
| <p>いわて希望塾セミナー (県主催)</p> | <p>県内の青少年との交流や体験学習を通じて、自然や歴史、産業経済等を学びながらふるさとづくりを主体的に考える青少年の育成を図る</p> | <p>釜石から中学生2名・高校生1名が参加。 (岩手山青少年の家)</p> |
| <p>国際理解講座 「あつまれキッズ」 (協力:国際交流ボランティア「フレンドシップ」)</p> | <p>小中学生の国際感覚を養い、異文化に対する相互理解を深めるために、市内在住の外国人との交流の機会を提供する。 (外国人講師による語学体験、文化紹介、味覚体験)</p> <p>当該事業のサポーターを募集し、「あつまれキッズ」を活動の場として、今後の生涯学習活動や国際交流活動を推進しうる人材の発掘・育成を図る。(事前準備・当日運営など)</p> | <p>7/19 「国際理解って何だろう?」 そば打ち体験他 橋野ふれあいセンター 44名</p> <p>8/6 「ダンシング・ショート・プログラム」 ミーガン・アラティニ(NZ歌手:釜石SW主将妻) 小佐野コミュニティ会館 61名</p> <p>9/13 「チャイニーズ・クッキング」 働く婦人の家 台湾料理と文化 33名</p> <p>11/1 「ハロウィーン・クッキング」 働く婦人の家 お菓子づくりとハロウィーン・パーティー 34名</p> |
| <p>こどもエコクラブ (協力:環境アドバイザー)</p> | <p>『アースレンジャーかまいし』団員として、自然の中での様々な体験活動を通して自分たちが暮らす自然環境への理解を深め、環境保全に配慮した行動をとることができる資質を育む。</p> | <p>6/14 「生きものが集う森を作ろう」 (共催:東北電力(株)) 松倉:植樹・ビオトープ観察 47名</p> <p>8/3 「檜ノ木平サマースクール」</p> |

| | | |
|----------------------------------|--|--|
| | 自然観察(野鳥、昆虫)、酸性雨等各種調査など | (共催:農林課)動植物観察・植樹 61名 9/27 「水生生物調査」 (共催:環境生活課) 小川川 37名 10/4 「海の生きもの観察会」 (共催・会場:水産技術センター) 40名 |
| 釜石夢ワカメ交流推進事業 | 横浜市と釜石の子どもたちが環境保全活動・自然体験・農業体験を通じ、友好・交流を深め合う。 水産課主導、生涯学習スポーツ課・その他関係課の協力で開催 | 8/8-10 今年度は水産課主管で実施 |
| 釜石市成人のつどい | 成人の日を記念し、新成人の門出を祝うとともに、釜石市民としての自覚を促し、社会人として求められる権利の行使と、果たすべき義務・責任を全うできるよう励ますつどいを開催する。 式典、催事(茶席、着付け直し、記念撮影用舞台、談話室)等 | 対 象:S63.4.2～H1.4.1 生まれで釜石市に住 民登録がある方。及び過去に釜石市に 住民登録をしていた方の希望者。 開催日:1/11 14:00～15:00 (成人の日前日の開催を予定) 会 場:市民文化会館 |
| 釜石市教育振興運動協議会総会 | 子ども、親、教師(学校)、地域、行政の5者が、それぞれの役割を果たしながら相互に連携して地域の教育課題(学力向上、健全育成、健康安全)の解決に取り組む教育振興運動の推進に努める。 釜石市教育振興運動協議会6実践区の実践課題を確認し、今年度の実践活動の充実を図る。 | 総会 日 時:7/8 13:30～15:30 会 場:市民文化会館中ホール 出席者:98名 講師:岩手大学地域連携推進センター 客員教授 高橋 寛 氏 演題:「地域を巻き込んだ教育振興運動の展開 について」 |
| 教育振興運動推進研修会(県主催) | 教育振興運動「実践3年」について、実践区リーダー及び教員への周知と 具体内容について説明等を行う。 | 7/30 釜石地区合同庁舎 「教育振興運動と学校・地域との連携について」 盛岡市教育委員会社会教育指導員 中村利之氏 |
| 釜石市教育振興運動協議会集約集会 | 教育振興運動の成果を確認するとともに、青少年の現状や教育課題の把握を通して運動への実践意識を高め、一層の充実につなげる。 | 2/21 釜石市民文化会館にて開催予定 |
| 学校支援地域本部事業 [国庫委託事業] [新規事業] | 地域住民等が、社会教育等において学んだ成果を子どもの教育に活かしていくため、地域全体で学校支援を支援する体制の構築を図る。 地域本部に地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアとの調整を図り、地域住民が協力しながら、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備する。 | 平成20年度第4次募集で、釜石小学校が地域本部として申請中。(実施期間12月～2月) (大船渡・釜石教育事務所管内では2箇所申請中) ・学校支援活動 ・部活動指導 ・環境整備 ・登下校安全確保 ・学校行事の開催 など |

3 成人教育の推進

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|---|---|--|
| 国際理解支援事業 「外国語会話教室」 (協力:国際交流ボランティア「フレンドシップ」) | 市民の異文化に対する相互理解を深めるために、地域の国際交流活動を推進する担い手を育成・支援するために、市内在住の外国人等を講師とした外国語学習講座や異文化体験講座等を開催する | |
| | 「英会話初心者講座」 ・初心者を対象にした英会話講座を開設することで、新規受講者の増員をめざし、英会話の学習を通じて、仲間作りや「学び」の楽しさを知るきっかけづくりとする。 昼コース、夜コースあり。年3期開催予定 | 年間3期開催 (昼コース) 5/19～7/7(8回) のべ99名 託児利用・・・ のべ38名 9/22～12/15(10回) 1月～(8回)予定 (夜コース) 5/14～7/2(8回) のべ83名 10/15～12/3(8回) 1月～(8回)予定 |
| | 「イングリッシュ・スクエア」 ・中級者を対象にした英会話講座を開設することで、実践を通じて外国文化についての知識を広げ、外国人との交流を深める。 | 年間3期開催 5/14～7/2(8回) のべ51名 10/15～12/3(8回) 1月～(8回)予定 |
| | 「中国語会話講座」 (協力:フレンドシップ) ・中国語会話(北京語)の学習を通じて隣国の文化について知識を広げ、国際感覚を豊かにすることを目的として実施する。 | 年間3期開催 5/14～7/2(8回) のべ64名 10/15～12/3(8回) 1月～(8回)予定 |
| | 「外国人のための日本語会話教室」 ・市内在住の外国人が日常生活に困らない程度の日本語を学習するとともに外国人相互の交流の場とすることを目的とすると共に、民間主導の国際交流協会設立にむけた、具体的な取り組みの参考事例とするために実施する。 | 年間3期開催 5/14～7/2(8回) のべ28名 10/15～12/3(8回) 1月～(8回)予定 |
| アースデイ釜石事業・ゴミウォッシング | 全世界で行われるアースデイ(地球の日)事業の一環として、身近な河川敷等でのゴミ拾いを実施し、環境保全を地域で考え行動するきっかけとするとともに、一人ひとりが地域や自然環境を大切にすることを育む目的で実施する。 | 日時:4/19 場所:甲子川、小川川、鶴住居川流域等 [雨天のため中止した] |
| 男女共同参画推進事業 (男女共同参画まちづくりフォーラム) | 民間団体で構成された実行委員会と行政が対等な立場にたち、それぞれが主体性と責任を持って役割を分担し、男女が互いに人権を尊重し、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発事業を行う。 (フォーラム開催等) | ・従前の実行委員会は発展的解消となり、今年度から少子化対策・男女共同参画推進室にて、形式を変えて主管する事業となった。 (少子化対策・男女共同参画推進室等と連携) |

| | | |
|---|---|--|
| <p>生涯学習まちづくり市民カレッジ 「立正大学デリバリーカレッジ」 [新規事業]</p> | <p>生涯学習の推進によるまちづくり・人づくりのため、立正大学との共催で、市民が生涯学習に関心を持ち実践するきっかけをつくる「市民デリバリーカレッジ」(出前大学)を実施する。 (5回講座) 東北地方では初の開催となる。</p> | <p>東京から教授を講師として招き講義。 (立正大学産学官連携推進センターと共催) ・受講登録者 39 名</p> <p>11/8 「福祉を支えるコミュニティ - 『福祉力』の再発見 -」 稲葉一洋 社会福祉学部教授</p> <p>11/15 「少子化時代の子育て支援 - ホントに必要な支援とは -」 片岡玲子 心理学部教授</p> <p>11/22 「伸びやかに育てよう - 子供の発達と基本的習慣形成 -」 原田壽子 社会福祉学部教授</p> <p>11/29 「生活と教育と福祉を考える」 山本信良 名誉教授</p> |
|---|---|--|

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|--------|---|--|
| いきいき広場 | <p>地域の方々に主に健康に関する知識習得の機会、体験の機会を提供することにより地域の皆さんが健康でいきいきと積極的に日常生活を送れるように支援すること。</p> | <p>① 7/15 「ニュースポーツ体験会」 22名</p> <p>② 9/19 「マタニティヨガ」 12名</p> <p>③ 1月下旬～2月上旬(2回) 「大人の絵日記づくり」 名</p> <p>④ 2月中旬または3月初旬 「健康講話」 名</p> |
| ゆうゆう広場 | <p>地域の方々に様々な分野の学習機会、体験活動の機会を提供することにより一人ひとりの感性を豊かにし、何事にも積極的に参加する気持ちを助長させ、心豊かな生活、健康的な生活が送れるように支援すること。</p> | <p>① 7/28 「健康な毎日を送るためのストレッチ」 20名</p> <p>② 8/27 「陶芸教室」 11名</p> <p>③ 9/30 「健康体操」 9名</p> <p>④ 10/28 「そば打ち体験&試食」 12名</p> <p>⑤ 11/28 「ストレッチ体操」 名</p> <p>⑥ 12/19 「フラワーアレンジメント」 名</p> |
| わくわく広場 | <p>いろいろな体験や交流の場を提供することにより参加者間の交流を深め、仲間づくりにつなげるとともに「楽しい生活」が送れるように支援すること。</p> | <p>① 7/5 「豆腐づくり&橋野の自然散策」 22名</p> <p>② 7/26 「気仙茶の茶摘み体験&簡単なお茶作り」 15名</p> <p>③ 9/12 「お茶の講話と気仙茶等を味わう」 19名</p> <p>④ 9/19 「ハタヨガ体験」 20名</p> <p>⑤ 11/8 「そば打ち体験&橋野の自然散策」 13名</p> |

| | | |
|---------------|--|---|
| 釜石わんぱく広場 | 年齢が様々な子供達が仲間とのいろいろな体験活動を通じて仲間と遊ぶことの楽しさや創造と発見の喜び・体験感動をしながら明るくたくましく成長する機会とする。 | <p>① 8/8 「シーカヤックに挑戦！」 16名</p> <p>② 9/6 「Let's フィッシング」 23名</p> <p>③ 9/13 「橋野の歴史で遊んじゃおう！」 9名</p> <p>④ 11/10 「作ったおもちゃで遊ぼう」 24名</p> <p>⑤ 1/14 「ゲーム&ニュースポーツで寒さをふきとばせ」 名</p> |
| 世代間交流事業 | 地区の子供と高齢者がいろいろな活動を通して交流を深めることにより、地域の文化や伝統の継承を図るとともにお互いの生活文化や価値観についての理解を深め、より良い地域づくりにつなげること。また、高齢者と交流を図りながら他人への思いやりや感謝の心など子供たちの豊かな人間性を育くみ地域社会の一員としての成長を促す機会とする。 | 1月冬季休み中（予定） |
| 大人の絵日記くらぶ（新規） | <p>高齢者が自分の歴史を写真と文章で残す機会を設けることによりパソコン等の新たな技術習得の意欲を醸成するとともに生きがいの一つにつなげること。</p> <p>※NPO e ネット・リアスとの共催事業</p> <p>※現在は昔と今の釜石の写真を対比させた作品を作成中</p> | <p>6/27～原則として毎週金曜日</p> <p>参加者 7名</p> |
| 何でも健康相談 | <p>各個人が抱えている健康に関する問題を個別の問題を通して解決でき、その後の生活を健康的に送ることができる。</p> <p>内容一 血圧測定・体脂肪測定</p> <p>※通常の健康相談の会場は保健福祉センター、水曜日の際は青葉通りの水曜市の一角が会場</p> | <p>① 4/10 2名</p> <p>② 4/21(浜町分館) 18名</p> <p>③ 5/30 2名</p> <p>④ 6/25(水曜日) 21名</p> <p>⑤ 6/27 3名</p> <p>⑥ 7/4(浜町分館) 11名</p> <p>⑦ 7/9(水曜日) 24名</p> <p>⑧ 7/23(水曜日) 15名</p> <p>⑨ 7/25 3名</p> <p>⑩ 8/27(水曜日) 18名</p> |

| | | |
|----------------------|---|---|
| | | ⑪ 8/29 4名 ⑫ 9/10(水曜日) 13名 ⑬ 9/24(水曜日) 12名 ⑭ 9/26 6名 ⑮ 10/3(浜町分館) 7名 ⑯ 10/8(水曜日) 16名 ⑰ 10/22(水曜日) 22名 ⑱ 10/24 7名 ⑲ 11/5 2名 ⑳ 11/28 名 ㉑ 12/26 名 ㉒ 1/29(浜町分館) 名 ㉓ 1/30 名 ㉔ 2/27 名 ㉕ 3/27 名 |
| 歯科医師による歯の無料健康相談&歯科講話 | 歯は全身の健康に影響がある大切な器官だが気軽に相談できる体制が整っていないのが現状。 そこで、釜石歯科医師会の協力をいただき歯科医師との相談の機会を設けることにより口腔ケアの推進や早期治療により市民の健康づくりにつなげようとするもの。 | ① 4/23(浜町分館) 10名 ② 4/30 2名 ③ 5/28 1名 ④ 6/25 2名 ⑤ 6/26(浜町分館) 9名 ⑥ 7/23 8名 ⑦ 8/27 9名 ⑧ 9/24 13名 ⑨ 9/29(浜町分館) 6名 ⑩ 10/29 10名 ⑪ 11/14(浜町分館) 名 ⑫ 11/26 名 ⑬ 12/24 名 ⑭ 1/16(浜町分館) 名 ⑮ 1/28 名 ⑯ 2/25 名 |
| 健康講座 | 健康講話を通じた健康に関する知識の習得と理解の促進、料理教室を通じた栄養に関する知識習得や適正なカロリー摂取の重要性などの理解の促進、ニュースポーツ体験を通じた運動の重要性についての理解の促進と楽しい体験など様々な機会を捉えて市民の健康づくりのサポートをすること。 また、高齢者等の集まる機会を設けることにより外出意欲の促進と閉 | 6/22 新生クラブ 22名 6/25 只越ときわぎクラブ 11名 10/7 鈴子町内会 15名 10/21 港町天寿会 10名 10/30 駒木地区 22名 11/25 松原町内会(松原高砂 |

| | | |
|----------------------|---|--|
| | じこもり防止を図る。 | 会) 名 11月または12月 大渡町長栄会 名 |
| ひよこ教室 | 各々に抱えている育児に対する不安や心配事を親子の交流を通し解消することができ、今後の育児に対する自信が持てる。 他児と遊ぶことを通し、コミュニケーションのとり方、ルールを身につけることができる。 内容—サツマイモ植え・収穫、遠足、水遊び、クリスマス会等 | ① 4/15 18名 ② 5/13 16名 ③ 6/4 18名 ④ 6/17 16名 ⑤ 7/1 9名 ⑥ 8/5 18名 ⑦ 9/17 14名 ⑧ 10/17 53名 ⑨ 11/5 12名 ⑩ 12/16 名 ⑪ 1/13 名 ⑫ 2/3 名 ⑬ 3/10 名 |
| まちづくり検討会提案事業 (新規) | ①「はーとふるカード作成事業」 (一人暮らし高齢者などの見守りカード作成事業) ②「地域の茶の間事業」「シルバーステーション青葉～特技を生かそう～」 (高齢者等が気軽に立ち寄れる、集まれる場の整備と空き店舗の活用、特技を持った人など地区の人材を活用する場の設定) ③「かまりンピック 2008～元気をつくろう～」(地区活動の活発化、世代間交流の実施、健康推進などを目的とした地区のスポーツ大会を開催することにより町内会活動の活性化と地域間交流を推進) | ①港町町内会に実施を打診、了解を得るも具体的には進展してしない。今後取り組んでいく予定である。 ②最初のきっかけとして保健福祉センター内に「高齢者サロン」の設置を計画したが、青葉ビル内に設置された高齢者サロンの利用率があまり上がらないため当分の間様子を見ることにした。 ③来年3月までに浜町地区でニュースポーツ等によるスポーツ大会を計画する予定である。 |
| 地域支え合いマップづくり事業 | 災害時において高齢者や障がい者が安全に避難することができるような体制づくりを進めていくことにより、平常時から地域住民が支え合うことができる地域社会づくりにつなげること。 | 事業の一環として本年8/30(土)に釜石市民交流センター(嬉石町)で実施された「釜石地域災害医療訓練」(主催一釜石地域災害医療対策等連絡会議(事務局：釜石保 |

| | | |
|--------------|---|---|
| | <p>※19年度に県のモデル事業として実施した事業について、事業対象町内会と協力し単独事業として継続、支援体制の確立を目指すもの</p> | <p>健所))に本事業の対象地域である松原町、嬉石町、大平町の町内会、消防団等の皆様に参加していただいたが、参加していただいた方々は、個人や地域としての災害への心構えや備えの必要性について参考になったようであった。</p> |
| 釜石公民館だよりの発行 | <p>公民館活動や生活応援センター活動についての紹介による活動の理解の促進と参加者募集等 内容—公民館活動の実施結果や予定の紹介、自主活動グループ地域の活動グループ等の紹介、健康に関する知識の紹介等</p> | <p>原則毎月1回1日発行 約500部</p> |
| 地域会議 (新規) | <p>地域住民の声を直接市の政策決定実行に反映させること、また、政策決定の一つの手段として確立させること</p> | <p>9/11 第1回準備会議 11/4 第2回準備会議 ※現在正式な設立に向けて準備中</p> |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|--------------------|---|---|
| かつおでんせ講座 (特別講座) | 各季節(時期)及び地域住民のニーズ等に対応した講座(料理、趣味、健康等)を開催し、多くの人々が公民館を利用できるようにする。 | 4 / 30 「春を彩る押し花」 23名 6 / 4 「風力発電見学とワラビ採り」23名 7 / 29 「夏を彩る押し花」 13名 8 / 26 「調理実習」 27名 9 / 16 「心肺蘇生法を学ぶ」 17名 10 / 24 「秋を彩る押し花」 25名 11 / 27 「ちぎり絵色紙作り」 12 / 16 「おせち料理に挑戦」 |
| かつおでんせ講座 (定期講座) | 地域住民のニーズ等に対応した講座を定期開催し、多くの人々が公民館を利用できるようにする。 | 火・金曜日/週 「手芸～手づくり倶楽部～」 平均11名/回参加 |
| ゆうゆう講座 | 今日的な生活課題(健康・料理趣味等)の学習を通して、ともに楽しさや潤いのある生活を求めると共に家庭や地域社会での実生活に役立てる。 | 5 / 23 「グランドゴルフを楽しむ」 46名 6 / 24 「エコクラフトの手提げかご作り」 20名 7 / 10 「お菓子づくり」 18名 9 / 18 「館外研修(北上市)」38名 9 / 20 「グランドゴルフを楽しむ」 23名 10 / 4 「グランドゴルフ大会」 47名 11 / 14 「演歌ピクス」 12 / 19 「お正月の花を生ける」 1 / 未定 「酒蔵見学会」 3 / 27 「3B体操」 |

| | | |
|-------------------|--|---|
| ふれあい広場 (世代間交流) | 地域の「暮らしや遊び、伝統行事等の伝承」や奉仕活動、レクリエーションなどを通して世代間交流を深めるとともに、地域に対する理解を図り、地域における青少年健全育成活動の一助とする。 | <p>7 / 30 「お楽しみ映画会」 38名</p> <p>8 / 16 「ふれあい縁日」 117名</p> <p>/ 27 「焼きイモ作りと消火訓練」 12 / 20 「押し花菜・コースター作り」 1 / 11 「スポーツチャンバラを楽しもう」</p> |
| 実年講座 (出前講座) | <p>公民館所在地より遠隔地の地域住民を対象に、「いつでも・どこでも・だれでもが」利用できる公民館の役割を果たすために開催する。</p> <p>講座内容等については、地域住民と相談の上、実施する。</p> | <p>6 / 16 「エコクラフトの手提げかご作り」 31名</p> <p>6 / 22 「ウォーキング教室」20名</p> <p>7 / 6 「ウォーキング教室」18名</p> <p>7 / 23 「エコクラフトの手提げかご作り」8名</p> <p>7 / 28 「調理実習」 11名</p> <p>9 / 10 「エコクラフト小物入れ作り」12名</p> <p>9 / 17 「エコクラフト小物入れ作り」 11名</p> <p>9 / 25 「昔話を聞く会」 13名</p> <p>10 / 1 「エコクラフトの手提げかご作り」 13名</p> <p>10 / 8 「エコクラフトの手提げかご作り」 14名</p> <p>10 / 18 「学校祭出展作品指導」 15名</p> <p>10 / 22 「昔話を楽しむ」 27名</p> <p>10 / 31 「調理実習」 40名</p> <p>12 / 15 「演歌ピクス」 2 / 16 「手芸教室」</p> |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|----------|---|---|
| 甲子女性セミナー | 地域の女性が趣味を広げ、教養を高めるとともに会員同士の親睦を図り、心のふれあいを大切にしながら学習し、楽しく生き生きと生活ができるようにする。 | 5 / 23 「開講式・健康講座」 48名 6 / 18 「調理実習」 26名 7 / 4 「演歌ピクス」 30名 9 / 5 「手芸講座」 29名 10 / 10 「館外研修（花巻市）」 37名 11 / 18 「文化講演会」 12 / 17 「手芸教室」 1 / 27 「団体レクレーション」 2 / 20 「調理実習」 3 / 17 「閉講式」 |
| パソコン教室 | 初心者を対象に Word・Excel の基本操作について学ぶ。 | 月・木曜日 / 週 平均 12 名 / 回参加 |
| 甲子公民館まつり | 今年より毎年の開催。公民館自主活動グループの作品展示・ステージ発表の外、地域住民の作品展示（2日間開催） | 11 / 8、9 「第 13 回甲子公民館まつり」 |
| ウォーキング教室 | ウォーキングの基礎を学び、実践を通じて健康の維持増進の一助とする。 | 5 / 16 17名 6 / 20 25名 7 / 18 29名 8 / 29 14名 9 / 19 12名 10 / 17 35名 11 / 28 |
| 公民館だより発行 | 公民館活動や生活応援センターについての紹介による、活動の理解促進と参加者募集等（全戸配布） | 毎月 1 回発行（2,600 部） 内容 - 公民館活動の予定紹介、自主活動グループ、地域の活動紹介、健康に関する紹介等 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|------------------------|--|--|
| 釜石いきいきクラブ (会員 35 名) | 高齢者社会に対応すべく、調理実習を通して会員相互の親睦を図り、元気で明るく楽しい人生を過ごす。 | 毎月 1 回開催 (5 月～3 月) 「調理実習」 平均 20 名参加 / 回 |
| 洞関男の料理 (会員 11 名) | 洞関地区老人クラブ会員を中心に、調理実習を通して会員相互の交流を深めている。 | 毎月 1 回開催 (5 月～10 月) 「調理実習」 平均 10 名参加 / 回 |
| 大松スクラムメイト (会員 26 名) | 「自分の健康は自分でつくる」を合言葉に、仲間で支え合いながら、様々な健康づくり活動を行っている。 | 毎月 1 回開催 (5 月～3 月) 「調理実習」「ウォーキング」等 平均 20 名参加 / 回 |
| 健康相談 | 各個人が抱えている健康に関する相談に応じることで生活習慣病の予防等に努める。(個別相談あり) | 5 / 19 「健康相談」 1 名 6 / 24 「健康相談」 1 名 6 / 25 「鍋倉健康相談」 13 名 7 / 22 「健康相談」 4 名 8 / 26 「健康相談」 1 名 9 / 9 「健康相談」 4 名 10 / 28 4 名 11 / 25 12 / 8 1 / 27 2 / 24 3 / 10 |
| 健康教育 | 健康に関する講話等を通じて健康増進と生活習慣病等の予防に努める。 | 5 / 21 ヘルスアップ事業「リズム体操」 15 名 6 / 18 「メタボリック対策について」28 名 7 / 11 「食生活を見直そう」 34 名 7 / 24「鍋倉健康教室」 9 名 10 / 28 「親子焼芋作り」 43 名 1 / 9 「ミズキ団子作り」 3 / 13 「茶話会」 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 | |
|------------------------------|---|---|---|
| おたっしゃ相談 | 大橋地区住民の健康管理のため、看護師が毎月出向いて、血圧測定や健康面での助言を行う。(併せて市役所出張所業務の一部を取り扱う) | 4 / 28 5 / 26 6 / 23 7 / 30 8 / 28 9 / 29 10 / 30 11 / 26 12 / 22 1 / 28 2 / 26 3 / 24 | 14名 14名 12名 17名 13名 13名 11名 |
| すこやか子ども相談 (小佐野C、甲子子育てC共催) | 乳幼児の発育測定、子育てに関する不安等への指導・助言を行う。 (毎月1回、甲子子育て支援Cで開催) | 予約制 | |

平成 20 年度釜石市立小佐野公民館「生涯学習行政の方針と計画」

運営方針

平成 17 年度策定した「釜石市生涯学習推進計画」を踏まえ、「学び」「健康」「地域づくり」をキーワードに、地域の生涯学習のセンターとして、個人の学びを推進することは勿論のこと、地域課題・生活課題を地域の皆さんと共に知恵を出し合いながら、解決していくことを目指します。

特に当地区は公民館が新設された唯一の地区で、人口は市の 1/3 を有しながら、拠点となる地区公民館がなかったため、他地区と比べ「公民館」という名称に馴染みがなく、また、公民館活動への関心も相対的に薄い地区と思われます。そこで、地域住民との連携と協調を第一とし、センター職員が常に地区に出向くことで、「健康で安心して暮らせるまちづくり」「学び育て、参画を育むまちづくり」の実現を図り、公民館の機能が十分発揮できる体制づくりを進め「学び」「健康」「地域づくり」を推進してまいります。

2 重点目標

- (1) 地域住民に親しまれ、気軽に立ち寄ることができ、地域住民に役立つ公民館の運営に努めます。
- (2) 一生涯の学びを提供するため、各年代の学習ニーズの把握に努め、学習の機会と場の提供に努めます。特に現代的な課題など、地域課題・生活課題に関する学習環境の整備を推進します。
- (3) 青少年の健全育成の観点からも、児童・生徒等に対し、豊かな体験の場、学習機会の提供・確保に努めます。
土曜日や長期休暇を利用し、子ども達が公民館活動に積極的に参加できる事業（講座）を企画立案するとともに、小・中学校、学童育成クラブ、児童館や、PTA 等と連携協力してまいります。
- (4) 健康まちづくり検討会など、地域住民と直接対話し、知恵を出し合う機会を設け、提案された意見等を公民館の実施計画に反映します。
- (5) 乳幼児から高齢者に至る健康づくりの推進を行います。
- (6) 地域の自主学習グループ等に活動の場を提供するなど、主体的な学びに対して支援を行うとともに、人材の育成を図ります。
- (7) 諸事業を推進するに当たり、関係機関・団体等との相互連携・協力関係を密にし、効果的な運営を心がけます。
各町内会、民生委員協議会、学校、地区内の行政・医療・保健機関等との連携協力体制を構築します。
- (8) 地域の身近な課題の解決や、地域の特色を生かした魅力ある地域づくりを、地域の皆さんが主体となって進めていくための「地域会議」を創設します。

・事業の概要

第 総合的な生涯学習推進体制の整備

1 推進組織の充実

印は新規又は重点施策

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|-----------------------|---|-----------------------|
| 公民館運営審議会 | 社会教育法の規定により、公民館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行う。 | 6/4 第1回審議会 5人 |
| 地域会議 小佐野地区まちづくり検討会 | 地域の代表者により地域課題の掘り起こし、役割を分担しながら地域課題解決に向けて協議する場を創設する。 「地域とのつながり」「地域情報を得る」「地域課題を知る」を重視しながら、平成19年度に開催した「健康まちづくり検討会」の結果を踏まえ、住民と行政がお互いに知恵を出し合い、役割を明らかにした活動を推進する。 また、検討会参加者には、公民館活動の事業評価、モニターの役割を担ってもらおう。 | 9/18 地域会議第1回準備委員会 11人 |
| 各種事業実行委員会 | 健康まちづくり検討会で提案された「成果発表の場」としての公民館まつりをはじめ、公民館が実施する各種事業について、住民・自主活動グループからの委員を募り活動を推進する。 | 未開催 |

2 学習機会・学習情報の提供、相談体制の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|------------------------|---|------------|
| 公民館だよりの発行 | 公民館事業、その他地域の情報をPRするため「小佐野公民館だよりの発行」を行う。 地区住民/約2,000部発行 内容/イベント周知・結果報告、保健事業等の情報、地域の話、地域のお宝紹介など | 毎月1回1日発行 |
| 生涯学習相談体制の充実（学習コーディネート） | 常時に窓口で学びの相談に対応（講師紹介、連携事業採用等）する。そのことにより住民の学習意欲の向上、地域活動の推進に積極的に寄与する | 随時実施 |

3 生涯学習関連施設（学びの場）の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|-------------------|---|--|
| 施設の貸館及び公民館文庫の貸し出し | <ul style="list-style-type: none"> ・自主活動グループ、一般（有料）団体に対して活動の場として施設ホール等の貸し出しを行う。 時期 / 年末年始を除く 9:00～21:00 ・所蔵図書 of 整理・充実に努め、地区住民等が閲覧、借入れができるようにする。 | 10月末現在利用者 11,044人（昨年度同期9,958人） |
| 施設の維持管理 | 老朽化が進むコミュニティ会館施設の補修を、緊急度を勘案しながら、利用者の利便を損なわないよう計画的に進めるほか、清掃業務・消防機器点検等の各種委託業務を実施する。 また時間外・休日等の施設業務を小佐野町内会に委託する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地震による修繕（老人の間、大ホール） ・電灯数箇所（安定器故障） |

4 人材の育成と成果の活用

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|----------------|--|---|
| 地区高齢者お宝バンク登録事業 | <u>健康まちづくり検討会で提案された取組み。</u> 高齢者が持つ技能、知識を発掘・登用し、公民館事業、学校行事等に積極的に活用する。 内容 / 人材登録、講座開設、文化伝承活動 | 本年度の事業で掘り起こし、活用を勧めている。 |
| 公民館まつり | <u>健康まちづくり検討会で提案された取組み。</u> 小佐野公民館設置1周年を迎え、公民館登録自主活動グループや、地区内の団体を一堂に集め、発表や展示その他のイベントを行う。 学習成果の発表により、お互いの交流を深め今後一層の活動意欲の向上を図りながら、生涯学習の振興に資する。 内容 / 舞台発表、展示、男の料理対抗戦など | 年度末または次年度の開催について考える。 |
| 公民館サポートスタッフの募集 | 公民館事業等の企画・運営に協力していただく地区住民を募集・活用し、地域リーダーの育成を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・募集告知したが、申し出なし。 |

第2 生涯の各時期（ライフステージ）における生涯学習の充実

1 子育てを支援する家庭教育環境の充実（乳幼児）

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|---|---|---|
| 子育て支援拠点「アンファン」との共催事業 | 昨年度開所した中妻町の子育て支援拠点「アンファン」との共催により、各種事業を展開し、乳児同士・保護者の交流と、育児不安の解消、その後の自主活動グループ化を見据えた第一歩とする。 内容/おおきくなあれ！！ちびっこ農園（野菜植え、収穫・調理（3講座） 朝ご飯レシピ、健康相談など | 5/12(おおきくなあれ!!ちびっこ農園) 16人 5/29(朝ごはんレシピ) 10人 7/2(健康相談) 12人 8/4(ちびっこ農園収穫祭 & 調理実習) 21人 9/19(健康相談) 10人 10/10(発育チェック) 11/17(くすりの話) 12/17(クリスマスケーキづくり) |
| このゆび、と～まれ！ 甲子生活応援C、 甲子地区子育て支援Cと共催事業 | 乳幼児とその保護者を対象に、季節ごとの伝統行事等の体験活動や、安全安心なおやつづくりなど食育をあわせて実施する。 内容/芋掘り（焼芋会）、みずき団子づくり、おやつづくり | 10/28 サツマイモ掘り、焼き芋・調理実習 43人 1/9 みずき団子づくり 3/4 茶話会・反省会 |
| すこやか子ども相談・保育園巡回相談 | 個別の育児相談への対応、保育所等施設に出向いての口腔チェック、生活指導を巡回して行う。 | すこやか子ども相談 8/5:4人 9/2:6人 10/14:8人 11/4: 12/2、1/6、2/3、3/3 乳幼児健康教育 9/2 4人 11/4: 1/6、3/3 |

2 青少年の心を育む学習機会の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|----------------|---|--|
| 挑戦！体験!!ワンダーランド | 小学生が自然体験・創作活動を通じて、働くこと、身体を動かすことの大変さ、達成感を体験してもらうことで、心豊かでたくましい子どもの成長に寄与する。 内容/キッズファーム、鉄の歴史学習&ピクニック、洞窟探検、野菜収穫・調理（2回）、 クリスマスリース、スポーツ体験&科学学習 | 5/10 キッズ・ファーム&水生生物観察 中止 6/21 鉄の歴史学習とピクニック 26人 7/12 洞窟探検&遠野めぐり 34人 8/18 野菜収穫パート1&調理実習 18人 10/11 野菜収穫パート2&調理 14人 12/13 クリスマス・リースづくり 3/25 科学体験&スポーツ体験 |

| | | |
|---|---|---|
| <p>小佐野寺子屋事業 (サマースクール・ウィンタースクール)</p> | <p>長期休暇中の子どもの居場所、体験・学習活動の提供を行う。 内容 / 将棋道場、ミニシアター、伝統文化体験、スペース開放、地域餅つき大会など</p> | <p>春休みスクール(フリースペース) 7人 サマースクール(海水浴・釣り・バーベキュー・レク) 43人 フリースペース 51人 将棋道場 16人 プランクトン観察 11人 ウィンタースクール 将棋道場 餅つき大会 工作教室(子どもの森巡回) 春休みスクール 将棋道場・工作教室 子どもフリースペース 9月分83人 10月分64人</p> |
| <p>小佐野ふれあいデー 小佐野小PTAとの共催事業</p> | <p>子どもと地域との交流事業で昨年度初めて開催した。5者(子ども、親、学校、地域、公民館)の連携により、地域の教育力向上に向けた取り組みを行う。</p> | <p>11月8日 参加者 / 未集計 昨年度に引き続き実施。体験を中心に、地域の人と触れ合う機会として有意義。また、PTA会員の行動力に支えられたイベントである。 内容 / しめ縄づくり、木工教室、体力測定、将棋指導、バザー、野菜販売など</p> |
| <p>家庭教育学級支援事業 PTA等と共催</p> | <p>少年期・思春期の子どもを持つ保護者等を対象に、子育て講演会などを協働で開催する。</p> | <p>要再検討</p> |
| <p>地元学おさらい事業</p> | <p>以前行った地元学を風化させないため、地区別の地元学を開催し、地区の誇れる場所、危険箇所等をまとめる。 内容 / 現地調査(ウォークラリー)、ワークショップ、簡易マップづくり</p> | <p>未実施</p> |

3 成人教育の推進(青年・実年・高齢者)

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|------------------------------------|--|---|
| <p>生きいき市民カレッジ 旧ふるさとを知る志民講座</p> | <p>釜石周辺・県内の歴史のほか異文化にも目を向け、幅広く教養を深める。また、今回は生活ものづくりコースを併せて設置し、趣味と実益、手先の訓練による脳の活性化などに役立つ講座を開設する。地元講師の掘り起こしも兼ねる。</p> | <p>教養コース 10/23(尾崎神社と閉伊頼基など) 22人 11/6(大槌氏の統治と代官所体制) 29人 11/15(館外研修/南部氏の興亡 九戸政実の乱とは) 11/27(南部氏の興亡 盛岡藩と明治維新) 12/11(ソロモン諸島での青年海外協力隊の活動体験)</p> |

| | | |
|----------------|--|---|
| | | <p>1/15・22 (古代ローマ史の世界) 生活ものづくりコース 11/5 (布ぞうりづくり) 21人 11/18・12/1 (エコクラフトバックづくり) 12/16 (絵手紙づくり) 1/19 (ポーセラーツ) 1/27 (リリアンを使った帽子づくり) 2/17 (かんたん郷土料理)</p> |
| 働き盛りの栄養講座 | <p>単身者等の健康を維持するために、簡単なメニュー、バランスのとれた食生活の普及を図る。</p> | 未実施 |
| メタボリック予防スポーツ教室 | <p>各種スポーツ器具を使用し、健康的な痩身を図ることで、体力の維持、生活習慣病を予防する。</p> | 未実施 |
| 初心者のためのパソコン講座 | <p>初心者や忘れてしまった方々を対象に、パソコンを基礎から学ぶことを目的としたパソコン講座を開催。単なるパソコン学習だけでなく、生きがいづくり、認知症予防、様々な交流につなげることを目的とする。 講師 / eネット・リアス会員 内容 / 文章作成集中講座とする。</p> | <p>第1期 6/18 から 7/31 まで 6 回講座 6/19 : 6人 6/26 : 9人 7/3 : 10人 7/10 : 10人 7/24 : 8人 7/31 : 8人 このうち2人が9月からのパート2に移行 第2期 9/18 から 10/30 まで 6 回講座 9/18 : 7人 9/25 : 5人 10/9 : 6人 10/16 : 5人 10/23 : 8人 10/30 : 6人 第3期 1月から2月に予定</p> |
| パソコン講座パート | <p>初心者のためのパソコン講座修了者を対象に、より高度な要求に応えることを目的に開設。期間を設けず長期にわたる講習会とする。 時期 / 6月～ 毎週木曜日 内容 / ワード応用、エクセル等</p> | <p>6/5 : 5人 6/12 : 5人 6/19 : 11人 6/26 : 5人 7/3 : 5人 7/10 : 6人 7/24 : 6人 7/31 : 5人 8/7 : 5人 8/14 : 5人 8/21 : 5人 8/28 : 4人 9/4 : 9人 9/11 : 10人 9/18 : 11人 9/25 : 10人 10/9 : 6人 10/16 : 9人 10/23 : 8人 10/30 : 8人 以後毎週木曜日午後、月4回ペースで開催</p> |

| | | |
|------------------------------------|--|---|
| <p>転入者のための「知っとこ！かまいし見どころ体感ツアー」</p> | <p>転入者を優先に、釜石の見どころ・文化をPRし、釜石に馴染んでもらうとともに、特に転入教職員の参加した場合、子ども達に得た知識を伝えてもらうことも企図する。</p> | <p>5月17日(土) 16人 内容/橋野高炉、ウインドファーム、根浜、郷土資料館、鉄の歴史館、平田地区、星座石見学 講師/釜石観光ボランティアガイドの会</p> |
| <p>健康介護相談会 (小佐野・管内出張講座)</p> | <p>心身の健康に対する個別の相談に応じ、必要な助言を行い、地区住民が健康を維持又は改善し、安心して暮らすことができるよう保健、歯科、栄養に関する相談全般に対応する。 内容/血圧・尿検査・歯科検診、食事指導</p> | <p>小佐野地区健康介護相談会 4/28:8人 5/26:6人 6/23:4人 7/28:6人 8/22:3人 9/22:6人 9/27:13人 以後毎月第4月曜日開催</p> <p>出張!健康相談会 双葉小連携施設 4/16 2人 中妻出張所 4/16 2人 昭和園クラブハウス 4/23 5人 源太沢集会所 4/25 10人 野田集会所 5/15 11人 小川集会所 5/23 11人 向定内分館 5/27 7人 中妻北コミュニティ 6/18 4人 源太沢集会所 6/24 9人 小川集会所 7/25 17人 中妻北コミュニティ 8/22 6人 源太沢集会所 8/25 16人 野田集会所 9/16 10人 向定内分館 9/22 7人 小川集会所 9/26 13人 桜木町集会所 10/15 18人 源太沢集会所 10/22 8人 奇数月・小佐野地区 偶数月・中妻地区 で数箇所開催</p> |
| <p>中妻地区スクラムメイト事業</p> | <p>地域住民の健康保持・促進のため、自ら研修・実践するグループ活動として昨年度立ち上げたものを、将来的には自主運営できる組織に育成する。地域コミュニティの育成も視野に入れる。 内容/まちづくり出前講座(学習)、交流会、体操&レク、塗り絵、調理実習、ウォーキング、リリアンなど</p> | <p>5/21(悪徳商法・振込め詐欺被害防止) 24人 6/6(4地区合同交流会・三菜とり・交流会) 23人 7/11(ストレッチ・ニュースポーツ) 14人 8/1(地上デジタル放送・民話) 16人 9/5(絵手紙づくり) 8人 10/24(調理実習) 24人 11/7(ウォーキング) 8人 12/19(かんたんリリアン) 1/16(ストレッチ・ニュースポーツ) 2/13(出前講座/ごみ減量)</p> |

| | | |
|----------------------------------|--|---|
| | | 3/6 (調理実習・閉講式) |
| 男の料理教室 (生活習慣病予防 ヘルシークッキング) | <p>少子高齢化や男女共同参画社会が進展する中で、「男子厨房に入り、料理を楽しむ」ための講座として開催する。</p> <p>調理実習を通して交流の場を広げるとともに、自らの健康保持、心身のリフレッシュを図る。</p> <p>内容 / 調理実習、健康講座、ゲーム</p> <p>実施地区 / 小川、向定内 年度内1地区新設目標</p> | <p>小川メンズグルメ会</p> <p>4/15 開講式 16人</p> <p>7/8(幼稚園児招待) 53人</p> <p>11/11(独居老人招待)</p> <p>2/17(調理実習)</p> <p>3/17(調理実習・反省会)</p> <p>向定内男のヘルシークッキング</p> <p>5/30 開講式・調理 20人</p> <p>7/31 調理・健康講話 17人</p> <p>9/24 調理実習 17人</p> <p>12/5 調理・閉講式</p> |
| 各地区ウォーキング教室 | <p>正しいウォーキングを学び、実践することで、気軽な健康づくりの浸透を図る。</p> <p>実施地区 / 小佐野、小川、向定内、中妻 順次実施地区を増やす</p> | <p>向定内ウォーキング</p> <p>5/19:24人 7/2:24人</p> <p>9/8 :23人</p> <p>小佐野ウォーキング</p> <p>6/16 19人</p> <p>小川ウォーキング</p> <p>10/7 20人</p> <p>中妻ウォーキング(再掲)</p> <p>11/7 8人</p> |
| 健康教育 | <p>地区内の団体・グループを対象に、日常の健康保持に関し、保健師等による健康講話を行い、日ごろから健康に対する意識の醸成を図る。</p> | <p>7/16(メタボリックシンドロームについて / 地域生活支援センター) 28人</p> <p>8/19(夏の疲労回復について / 小川すみれ会) 32人</p> <p>10/8(認知症予防講話) 27人</p> |
| 自主活動グループ等支援 共催事業含 | <p>国保ヘルスアップ事業修了者、地区住民自主活動グループなど、要請に応じセンター職員を健康教育等の目的で派遣し、運営の支援を行う。</p> <p>支援団体 / 源太沢いっぼの会、向定内ひまわり会、小川すみれ会、いきいき“20”</p> | <p>いきいき“20”支援</p> <p>4/11:14人 4/25:12人</p> <p>5/9 :12人 5/23:11人</p> <p>6/13:14人 6/27:13人</p> <p>7/11:11人 7/25:20人</p> <p>7/8 : 12人 8/22: 8人</p> <p>9/12:13人 9/26:11人</p> <p>10/10:13人 10/24 : 10人</p> <p>以後第2・4金曜日開催</p> <p>向定内ひまわり会</p> <p>4/14(健康相談) 21人</p> <p>1/13(郷土料理)</p> <p>3/4(歌・閉講式)</p> <p>源太沢いっぼの会</p> <p>4/18(開講式・調理)14人</p> <p>5/21(春の遠足) 10人</p> |

| | | |
|--------|---------------------------------|--|
| | | 7/18(調理・特定健診講話) 13人 8/8(調理・ごみ減量講話) 12人 9/12(敬老会) 16人 10/17(調理・運動) 15人 11/21(調理・健康講話) 12/12(忘年会) 1/30(布ぞうりづくり) 2/20(調理実習・栄養講座) 3/11(調理実習・反省会) |
| 地域連携講座 | 地域からの要望に応じ、共催事業として各種講座を開催、支援する。 | 向定内町内会 10/20 平泉の歴史探訪とウォーキング 27人 南野田地区 釜石鉱山坑道見学・資料館見学 野田地区 調理実習・健康講話 |

その他

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|---------------------------|--|---|
| 管内地区対抗ニュースポーツ運動会 | <p>健康まちづくり検討会で提案された取組み。 健康づくりと世代間交流、地域活動を活発にするため、誰でもが楽しく参加できるニュースポーツを活用した地区対抗運動会を開催する。</p> <p>内容/ニュースポーツ(約8種)、競技は大人と子どもペア、芋煮会等</p> | 未実施 |
| いきいき交流サロン 当初「ワンコインクラブ」 | <p>健康まちづくり検討会で提案された取組み。 高齢者が生きがいを持ち、皆と触れ合える場をつくる。</p> <p>公民館のロビーを開放し、休憩・談話・小グループでの会合などに自由に開放する。</p> | <p>いきいき交流サロン 8月66人 9月83人 10月64人</p> <p>平日のみ9:00～17:00</p> |

小佐野公民館で活動登録している自主サークルは次のとおりです。会議使用のみ除く

(平成20年10月現在 36団体)

| サークル名 | 活動内容 | 活動日 |
|----------------|----------------|------------------------|
| 導引養生功 | 気功・ストレッチ | 毎週金曜日 18:00～20:00 |
| 着付け同好会 | 着物の着付け、礼法 | 毎月第1・3金曜日 13:00～16:00 |
| 正棋会 | 将棋の対局・指導 | 毎週火・金曜日 9:00～16:00 |
| 練功 | 練功練習 | 毎週火曜日 13:00～15:30 |
| さつきの会 | 俳句 | 毎月第3木曜日 10:00～12:00 |
| 小佐野栄和・春幸会 | 高齢者の親睦と健康づくり | 毎週金曜日 18:30～21:00 |
| 自然食ふれあい教室 | 地産地消・郷土料理づくり | 不定期 |
| 小佐野暮友会 | 囲碁の勉強・交流 | 毎週木・土曜日 毎月第2・4日曜日 |
| 恵の会 | 踊り | 毎週木曜日 19:00～21:00 |
| 日本原色押花福祉協会 | 押花勉強会 | 毎月第1・4土曜日 12:00～17:00 |
| 小佐野いきいき健康講座 | 健康保持・改善 | 毎月第1or2金曜日 10:00～11:30 |
| 小佐野町内会婦人部 | カラオケ・踊り | 毎週木曜日 18:00～21:00 |
| ガールスカウト岩手第1団 | 訓練・集会 | 月1回不定期 |
| レッツ・スリム | 健康推進グループ | 毎月第1・3月曜日 13:00～16:00 |
| 釜石市手をつなぐ育成会 | ボランティア | 不定期 |
| 空手同好会 | 空手練習 | 毎週月・金曜日 19:00～21:00 |
| なつかしの釜石を記録する会 | 情報収集・発行 | 不定期 |
| 水墨二期会 | 墨絵の勉強会 | 毎月第2水曜日 13:00～15:00 |
| 釜石芸能連合会 | 踊り唄の練習 | 毎月1回不定期 |
| 円の会 | 武術太極拳 | 毎週火・木曜日 9:30～12:00 |
| 釜石芸能愛好会 | 民謡練習 | 老人の間 |
| キッズ・ダダ | 子どもエアロビクス | 毎週土曜日 18:00～19:30 |
| 釜石ビデオクラブ | ビデオ撮影・編集 | 月1回不定期 |
| 釜石さつき愛好会 | さつき盆栽研修 | 毎月第3日曜日 13:30～17:00 |
| 釜石短歌会 | 短歌合評会 | 毎月第3月曜日 |
| すずらん会 | 太極拳練習 | 毎週木曜日 |
| かぜくさの会 | 手編み作品 | 毎月第2・4木曜日 |
| 鶴浜会 | 太極拳練習 | 毎週水曜日 18:30～20:30 |
| いきいき“20” | 生活習慣改善に関する学習体操 | 毎月第2・4金曜日 13:00～14:30 |
| フラ友の会 | フラダンス練習 | 毎月1・2回金曜日 |
| 弥生の会 | 手作りバッグ | 不定期 |
| 木曜会 | 韓国語学習 | 毎月1回 |
| 社交ダンス友の会 | 社交ダンス | 毎週火曜日 |
| フラワーアレンジメントいわて | フラワーアレンジメント | 毎週土曜日 |
| 釜石ギター友の会 | フルート・ギター合奏 | 平日・月2回 |
| エアロおばんでやんす | エアロビクス | 毎週水曜日 19:00～21:00 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|------------|---|---|
| いきいきシルバー教室 | 高齢者の健康づくり及び趣味や教養の講座、生活上の問題学習講座を開設し、高齢者の家庭生活や社会生活の向上に資するため各種講座を開設している | 1 6/4 健康講話と体操 26人 2 7/8 身近な問題を知ろう（地震対応・後期高齢者医療制度）28人 3 9/19 室内ニュースポーツ 16人 4 10/15 布ぞうり作り 6人 5 11/12 ふれあい参観日（幼稚園訪問）（予定） 6 12/8 レクリエーション（予定） |
| 実年ひろば | 子育てや、退職などにより家庭生活に「ゆとり」が出来る世代を対象に、「健康づくりや体力づくり」、「食生活」などの今日的な生活課題や地域課題等の学習を通して、潤いある生活を求めるとともに家庭や地域社会での実生活に役立てるため、各種の講座を開設している | 1 5/8 室内ニュースポーツ 15人 2 5/28 高原の自然散策 9人 3 7/1 調理実習と健康の話 14人 4 9/17 館外研修ワインの里を訪ねて 14人 5 10/8・21 絵手紙 17人 6 12/2 調理実習と健康の話(予定) 7 2/6 普通救命講習（AEDの使い方）(予定) 8 3/5 レクリエーション(予定) |
| 男の手料理 | 少子高齢化や女性の社会進出、家庭内での夫婦の役割分担の変化などで、男性も厨房に入る社会に変化してきています。男性同士の和気あいあいとした中で料理を学び、自らの健康づくりや実生活に役立てるため、調理に関する講座を開設している | 1 5/28 高原の自然散策 7人 2 7/14 調理実習と健康の話 7人 3 9/3 館外研修 手打ちそば 6人 4 10/2 調理実習と健康の話 9人 5 11/20 調理実習と健康の話（予定） 6 1/16 調理実習(予定) 7 3/23 調理実習と健康の話 |

鵜住居公民館

| | | |
|--------------------|--|---|
| わんぱくわいワイ広場 | 異学年の子ども達が交流する機会を提供し、物をつくる喜びや遊ぶ楽しみ等を実感すると共に親子の共同作業を通じたふれあいの機会を提供する。 | 7/31 レッツクッキング(皆でおやつ作り) 上町子ども会 25人 |
| 普通救命講習会 | 公民館施設利用者を対象に、AEDの操作講習を含めた救命講習会を開催した。 | 8/21 11人 |
| 鵜住居公民館出前講座 | 鵜住居公民館から離れているため、普段公民館を利用する機会のない住民のため、出前講座を開設している | 1 10/20 片岸 3B体操 18人 |
| 鵜住居町民文化祭 | 鵜住居町民の芸術文化活動の発表の機会とするため、鵜住居地域振興協議会との共催により、展示部門と発表部門を開催。今回で24回目の開催 | 10/25・26の2日間開催。およそ350人の来場者。展示部門出品81団体個人358点、発表部門7団体17演目 |
| 鵜住居公民館だより「うのとり」の発行 | 公民館の活動、自主グループ活動、応援センターの活動の紹介を中心に月1回発行 | 鵜住居小学校全生徒および町内会等を通じ配布。1,800部発行。 |
| 自主学习グループ | 自ら学ぶ機会の提供のため、自主学习グループに活動の場所を提供している | 登録10団体(文化系6団体、体育系4団体) 4月～10月利用実績 287件 |
| スポーツ少年団への活動支援 | スポーツ少年団等の活動場所の提供 | 空手、卓球2団体が定期利用 4月～10月利用実績114回 |
| 地域活動支援(生活改善センター) | 生活改善、農林漁業者の生活向上、町内会等地域団体活動の場所として施設を提供している | 4月～10月利用実績 64件 |
| 鵜住居地区健康相談 | 地域住民の健康に関する様々な相談や健康指導のため月1回相談会を開催している。 血圧測定や簡易な相談は随時受付。 | 相談者42人(10月まで) |
| 鵜住居地区すこやか子ども相談 | 子育てに関する様々な相談や指導、子どもの成長状況を見届けるため、月1回開催。 | 相談者52人(10月まで) |
| 健康教育 | 健康づくりに資する各種講話と食生活の改善のための調理実習を各地で開催している | 4月から10月まで9回開催。 受講者総数135人 |
| 鵜住居地域会議 | 鵜住居地区生活応援センター域内の全町内会のほか商店会・漁協・農協等経済団体・福祉・教育関係団体等の参加により地域会議を組織し、地域課題について検討する。 | 11/22 第1回地域会議(設立総会)を予定。参加団体34団体を予定 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|-----------|--|--|
| 山びこふれあい教室 | 地域の「暮らしや遊び、伝統的な行事の伝承」や「地域の伝統文化、自然、産業などの直接体験」等の世代間交流活動等を通して、郷土を再発見し郷土を愛する心を育てる。 | <p>5/31 夏の野鳥を観察しよう(栗橋地区住民及び橋野小児童) 10人</p> <p>6/28 郷土を花で飾ろう(栗橋地域住民) 28人</p> <p>7/10 鵜住居川の生物と水質調査(栗林小児童) 30人</p> <p>8/7 校庭をきれいにしよう(橋野地区小中学生、中高齢者) 92人</p> <p>10/5 秋の野山を観察しよう(栗橋地区小学生、地域住民) 17人</p> <p>12/27 しめ縄づくりに挑戦しよう(橋野地区小学生)</p> <p>1/9 みずき団子づくりを楽しもう(橋野地区小学生)</p> <p>1/30 もちつき大会を楽しもう(栗林地区小学生、PTA)</p> <p>2/3 冬の野鳥を観察しよう(栗橋地区小学生)</p> <p>2/19 親子で楽しく料理しよう(栗橋地区小学生と保護者)</p> |

| | | |
|-----------|---|---|
| 山びこ生き生き教室 | <p>高齢者の「生活上の諸問題」や「地域社会に密着した諸課題」などに関する生涯学習や軽スポーツの実践などを通して、家庭や地域社会の一員としての役割を深め自らの生きがいに役立てるととも、地域の「人づくり」や「まちづくり」の実践活動に生かす。</p> | <p>6/5 グラウンドゴルフを楽しむ(橋野地区高齢者) 18人</p> <p>6/5 グラウンドゴルフを楽しむ(栗林地区高齢者) 18人</p> <p>7/16 史跡を訪ねて・館外研修(橋野地区高齢者) 18人</p> <p>9/16 グラウンドゴルフを楽しむ(橋野地区高齢者) 26人</p> |
| 山びこ女性教室 | <p>地域における女性の特性や感性を生かし、各種の学習を通して一層見聞を広め、潤いのある生活を指向するとともに、家庭や地域社会での実生活に役立てていく。</p> | <p>6/24 リボンフラワー講習会(栗橋地区の女性) 20人</p> <p>9/24、9/30、10/1 ポーセラーツ講習会(栗橋地区の女性) 18人</p> <p>11/21 リボンフラワー講習会(栗橋地区の女性)</p> <p>11/28 そば打ち講習会(栗橋地区の女性)</p> <p>1/23、2/13 郷土料理講習会(栗橋地区の女性)</p> |
| 出前講座 | <p>身近な課題、学びたいこと・知りたいことについて学習する。</p> | <p>7/25 高齢者医療制度について(早柘地区住民対象、講師:市税務課・市民課職員) 15人</p> <p>8/5 住宅の耐震補強の必要性について(栗橋地区住民対象、講師:市都市計画課職員) 26人</p> |

| | | |
|------|-----------------------------------|--|
| 健康教育 | 生活習慣病、認知症などをテーマに調理実習、血圧測定等を実施する | <p>10/31 振り込め詐欺に遭わないために(栗橋地区高齢者対象、講師：釜石警察署生活安全課長) 28人</p> <p>5/29 早栃集会所 11人</p> <p>6/2 上栗林集会所 15人</p> <p>6/5 公民館横内分館 13人</p> <p>6/9 栗橋地区基幹集落センター 15人</p> <p>6/20 青ノ木集会所 8人</p> <p>6/23 砂子畑さんあいセンター 10人</p> <p>7/29 能舟木集会所 12人</p> <p>8/1 公民館中村分館 16人</p> |
| 健康相談 | 健康に関する一般的な相談、栄養・歯科相談、血圧測定などを実施する。 | <p>橋野ふれあいセンター</p> <p>4/25 1人</p> <p>8/22 3人</p> <p>9/26 5人</p> <p>10/24 2人</p> <p>11/28</p> <p>12/12</p> <p>1/30</p> <p>2/27</p> <p>3/19</p> <p>栗林コミュニティ消防センター</p> <p>5/21 12人</p> <p>6/18 10人</p> <p>7/16 8人</p> <p>8/20 7人</p> |

| | | | |
|-----------|---|------------------|-----|
| | | 9/17 | 12人 |
| | | 10/22 | 12人 |
| | | 11/19 | 人 |
| | | 12/10 | 人 |
| | | 1/21 | 人 |
| | | 2/18 | 人 |
| | | 3/11 | 人 |
| 橋野ぴんしゃん組 | 軽い体操やゲームなどを通して仲間との交流を深め、心と体の健康増進を図る。 | 5/16 橋野ふれあいセンター | 12人 |
| | | 6/6 和山高原 | 12人 |
| | | 7/18 中村分館 | 13人 |
| | | 9/30 横内分館 | 14人 |
| | | 10/17 瀧澤神社奥の院 | 11人 |
| | | 11/21 橋野ふれあいセンター | |
| | | 12/19 橋野ふれあいセンター | |
| | | 2/20 橋野ふれあいセンター | 人 |
| | | 3/13 橋野ふれあいセンター | |
| 砂子畑男の料理教室 | 料理や会食を通して中高年男性の交流の場を広げるとともに、心身のリフレッシュを図り、活力ある地域社会と個々の健康づくりを目指し、介護予防につなげる。 | 5/30 | 6人 |
| | | 7/4 | 10人 |
| | | 9/4 | 8人 |
| | | 11/7 | 9人 |
| | | 1/9 | |
| | | 3/3 | |
| | | 9/6 和山高原観察会(講師: | |

| | | |
|-----------------------------|--|--|
| <p>植物観察会</p> | <p>自然に親しみ、自然を観察する活動を通して郷土の良さを再発見し自然愛護の心を育む</p> | <p>釜石植物の会会長) 8人</p> |
| <p>栗橋地区まちづくり会議</p> | <p>より良いまちづくりのために、地域と行政が一体となって地域や市全体の課題を考え、課題の解決策を見出し、解決策を実践する。</p> | <p>7/24 栗橋地区地域会議準備委員会 9/5 第1回栗橋地区まちづくり会議 10/31 栗橋地区まちづくり会議第1回役員会 (以後、随時まちづくり会議及び役員会を開催予定)</p> |
| <p>生活応援センター広報「みどり通信」の発行</p> | <p>公民館事業、保健事業などについて地域に周知するほか、事業の結果や地域の各種団体の活動を紹介することにより、地域づくりに関する情報を共有し、それぞれの活動の充実につなげる。</p> | <p>毎月2回 480部発行(全世界帯配布)</p> |

平成 20 年度第 2 回社会教育委員会議資料

唐丹公民館

| | 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況と今後の予定 |
|------|---|---|--|
| 主催事業 | 生き生き学級 | 地域住民が相互の理解と親睦、連帯意識の高揚を図りながら学習し、明るく生き生きと生活ができるようにする。(対象は年齢性別を問わず子供から高齢者まで) | 布ぞうりづくり教室 (5/29、6/5、6/12) 26名 6/11 植物観察会 12名 7/5 五葉山登山 8名 7/9 ラベンダー園見学会 13名 8/30 シーカヤック教室 11名 1月予定 浜千鳥酒蔵見 |
| | 語り伝えよう唐丹の文化 「片岸地区お茶っこの会」 (シルバー教室) | 地域の高齢者の交流を深めるとともに、地域社会に伝わる歴史、行事、文化等を語り合う活動を行う。講座終了時に健康相談、血圧測定などを実施する。 | 片岸集会所 8/28 14名、 9/25 13名、10/31 10名、 11/27 予定 片川消防コミュニティ 9/5 16名、10/3 11名、11/7 14名、 12/5 予定 |
| | 体験唐丹の歴史 | 地域の歴史・文化財を訪問し、野外活動などの体験を通じて地域の歴史を学習する。 | 4/12 奇岩亭清掃 5名 6/31 歴史の道探訪会 (石塚峠) 9名 11/29 予定歴史の道探訪会(鍬台峠) 1月予定 石碑拓本教室 |
| | 子育て支援教室 「ひまわり教室」 | 親子で自由に交流できる機会や交流できる場を設けることで、子育てにやさしい環境づくりを目指す。自主サークルの育成を目指す。 平成 19 年 3 月、ボランティア団体「唐丹子育て応援団」が結成され、教室の活動を援助している。 | 4/15 はじまりの会 36名 5/27 盛岩寺へ散歩 45名 6/24 親子でダンス 21名 7/31 室内レク 34名 8/26 しゃぼん玉 17名 9/19 三鉄利用遠足 32名 10/15 ミニ運動会 35名 11/4 高齢者との交流会 45名 12/9 予定 クリスマス会 1/27 予定 紙しばい 2/18 予定 児童館と交流 3/10 予定 お別れの会 |
| | 地域健康活動推進員「唐丹スクラムメイト」 | 自分自身及び唐丹町民の健康づくりについて学び、考え、主体的に活動を進めるスクラムメイトの活動を支援し、健康で生き生きと暮らせる「まちづくり」をめざす。 | 4/18 事業計画討議 9名 5/21 ウォーキング教室 22名 6/6 橋野、大松、中妻と交流会 12名 7/3 救急法講習会 21名 9/20 宮古サーモンウォーキング交流会 21名 10/30 ウォーキング教室 21名 11/11 ヤーコン茶講習会 21名 12/3 予定 ヤーコン収穫祭(調理教室) 1/22 予定 認知症勉強会 2月予定、心の病気講演会 3/14 予定 まとめ反省会 |

平成 20 年度第 2 回社会教育委員会議資料

唐丹公民館

| | | | |
|--------------|------------------|---|--|
| | 唐丹地域会議 | 地域の課題を地域と行政が話し合い、市政や地域活動に生かしていく。 | 7/29 準備委員会 15 名 8/19 市長を囲む学習会 39 名 8/29 準備委員会 11 名 10/15 第 1 回唐丹地域会議 (設立総会) 40 名 11/26 予定 第 2 回唐丹地域会議 12月～2月、月 1 回開催予定 |
| | 唐丹公民館まつり | 公民館で活動するグループが、一同に会し、交流を深めながら学習成果を発表する。 | 9/13 舞台発表 6 団体、展示発表 3 団体、 観覧者含み 120 名 |
| まちづくり検討会提案事業 | とうに寺子屋教室 | 地域の生活・文化・自然などについて体験学習を行いながら、参加者相互の交流を深めるとともに、地域に対する理解を図り、青少年健全育成の一助とする。 | 7/26 水生生物観察と川遊び 24 名 8/31 平和の鐘を鳴らそう盛岩寺座禅会 50 名 1/7 予定 昔遊び体験 15 名 |
| | こうみんかん劇場 | 地域の自然・文化・郷土芸能などの記録映像、良質な視聴覚教材等を鑑賞する機会を提供することで、参加者相互の交流を深めるとともに、地域に対する理解を図る。 | 7/30 夏休み子供映画会 34 名 11/22 予定 郷土芸能を上映 3/7 予定 |
| | 唐丹体操の普及 | 住民の健康づくりを目指し、「唐丹すぽこん」と協働で考案した「唐丹体操」の普及を図る。 | 本郷さくら会、片岸お茶っこの会、健康教室などで唐丹体操を紹介し、普及活動を推進している。 |
| 保健事業 | 健康教室 | 保健師、栄養士、歯科衛生士等を講師に、健康教室、を各地区で開催する。 健康相談、簡易な健康チェックも行う。 | 5/12 荒金集会所 10 名 5/30 山谷集会所 6 名 6/4 花露辺ワカメ集会所 9 名 6/16 片川集会所 11 名 6/26 大石林業センター 8 名 6/27 唐丹公民館 4 名 7/4 本郷消防コミュニティ 19 名 7/7 荒川集会所 3 名 11月～3月各地区で予定 |
| | 生活習慣病個別相談 | 生活習慣を改善し疾病を予防するため、生活習慣病予備群に対して個別相談を実施する。 | 時期：10月～3月予定 対象者：40歳以上の住民 内容：運動や食生活の指個別指導 |
| | 唐丹地区ケア会議 | 町内会ごとに健康管理や介護についての情報交換を行う。 | 時期：月 1 回（民生委員協議会終了後） 対象者：民生委員、介護事業所ケアマネージャー、センター所長、保健師等 内容：住宅地図をもとに各世帯の状況を情報交換。 |

平成 20 年度第 2 回社会教育委員会議資料

唐丹公民館

| | | | |
|----------------|---------------------|---|--|
| 共催 支援 事業 | 「唐丹の日」事業と 学習成果発表 | 町内諸団体との連携を図り、公民館及び町内自主サークル、個人を含めて学習成果を「唐丹の日」事業で発表し、町民の文化活動の向上を図る。 | 10/2(唐丹の日) 400名 主催：唐丹駐在所連絡協議会 内容：e ネットリアス 「郷土の偉人 柴琢治ものがたり」上映、遊びりテーションの会「ハンドベル演奏」、各サークル作品展示、町内会対抗綱引大会 |
| | 遊びりテーションの会 | 「唐丹すぼこん」、「唐丹生活学校」が運営する事業で、ひとり暮らし高齢者、虚弱高齢者及び障害者等々の閉じこもりを防止するとともに、介護予防を目指し、月1回開催。 | 実施主体：「唐丹すぼこん」、「唐丹生活学校」 支援内容：参加者の送迎、当日の健康チェック等 |
| | 元気回復夢クラブ | 水中運動、筋力トレーニング、リズム体操など、健康の保持増進を図るためのサークル「元気回復夢クラブ」の活動(月3~4回)を支援。 | 実施主体：「唐丹すぼこん」 支援内容：参加者の送迎、会場の確保 |
| | 唐丹の歴史を語る会 | 「唐丹すぼこん」が運営するサークルで地域の歴史・文化を研究することを目的に奇数月の第2月曜日に開催。一般住民も対象に研究会、講演会を開催している。 | 実施主体：「唐丹すぼこん」 支援内容：会場の確保、公民館だよりでの参加者募集 5/12 総会、古文書学入門 15名 6/6~7 めんこいテレビ、「伊能忠敬海上引き縄測量再現」ロケ協力 7/10 三閉伊一揆ツアー(田野畑村ほか研修) 11名 9/8「海上引き縄測量ロケ」ディレクターを囲んで 35名 11/10 郷土芸能の伝承 9人 1/19、3/9 予定 |
| 情報紙 発行 | 「唐丹公民館だより」の発行 | 「唐丹公民館だより」を発行する。 | 時期：月2回(1日・15日) 850部 発行 行政連絡員の協力を得て 地区全世帯配布 |

地域文化の振興

(1) 芸術文化の振興

創作・発表機会の拡充

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|----------------|--|---|
| 第38回釜石市民芸術文化祭 | 釜石市における芸術文化活動の発展と振興を図るとともに、芸術文化を通して心の豊かさ、安らぎと潤いを市民に提供することで健康で明朗な市民生活の向上を図る。 テーマ ～ひらめく芸術、きらめく文化のまち釜石を創ろう～ | 主催 釜石市、釜石市教育委員会、釜石市芸術文化協会 開会式 20年11月1日(土) 午前10時～ 発表部門 9月20日～11月24日 16団体 合唱、ピアノ、音楽、唄と踊り、名曲鑑賞、吹奏楽、三曲、大正琴、詩吟、茶道、演劇、バレエ 展示部門 日程 11月1日～3日 14部門18団体 華道、書道、絵画、水墨画、押し花絵、切り絵、リボンフラワー、写真、切手、盆栽、さつき盆栽、山野草、ステンドグラス、ビデオ鑑賞 |
| 釜石市芸術文化協会の運営補助 | 釜石市芸術文化協会の運営に必要な経費の一部を助成する。 | 釜石市芸術文化協会 51団体1,227名 補助額:180千円 |

芸術文化鑑賞機会の拡充

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|----------------|--|--|
| 第61回岩手芸術祭巡回美術展 | 岩手芸術祭美術展の入賞作品を巡回展示することにより、芸術鑑賞機会の拡大を図る。 巡回種目 日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン、現代美術、水墨画、映像 巡回美術展にあわせて、釜石・大槌地域から入選・入賞した作品の展示会を開催する。 | 【巡回美術展】 日程 11月29日(土)～30日(日) 会場 市民会館中ホール 【特別展】 日程 巡回展に同じ 会場 市民会館展示室 |
| 青少年劇場開催事業 | 小学生に優れた音楽を鑑賞させることにより、青少年の健全育成を図る。 内容 声楽「ビバ! ムジカ」 | 日程 6月3日(火) 10時～12時 会場 市民文化会館大ホール 鑑賞校 12 釜石、双葉、白山、平田、尾崎、小佐野、甲子、鶴住居、白浜、栗林、橋野、唐丹 鑑賞者 629名 (5年生:275名) (6年生:354名) 結果 声楽ということで、はじめは難しく感じた子どももいたようだが、親しみのある曲を聴いたり、出演者と一緒になって第九の合唱を行い楽しんでいるようだった。 |

芸術文化活動の推進

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-------------|--|------|
| 文化のまちづくり講演会 | 「かおり高い文化のまちづくり」、「芸術・文化の振興」及び「生涯学習によるまちづくり・ひとづくり」の推進及び市民の文化活動の活性化を図る。 | 未定 |

(2)文化財の保護と活用

文化財調査と指定推進

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-------------|--|--|
| 釜石市文化財保護審議会 | 釜石市にある文化財の適正な保護と活用を図るため、文化財保護審議会を開催していただき、答申などを受ける。 また、郷土芸能祭事業の開催計画について提言・助言を受ける。 | 文化財保護審議会 第1回 日程 20年5月15日 会場 教育センター 内容 19年度事業報告 20年度事業計画 第19回釜石市郷土芸能祭の開催方針について 第3専門部会 日程 20年7月10日 会場 教育センター 内容 文化財指定候補物件の協議 文化財パトロール 日程 20年6月10日 場所 尾崎半島「モミの木」 |
| 文化財指定調査推進事業 | 文化財の適正な保存を図るため市内に所在する文化財について調査し、貴重な文化財の発掘及び指定促進を図る。 | 随時 |
| 埋蔵文化財保存事業 | 埋蔵文化財は、地域社会の歴史をあとづける貴重な文化遺産であると同時に私たちに生きた学習の場を提供するものである。埋蔵文化財は数に限りがあるにもかかわらず、土地に埋蔵されているために容易に失われてしまう危機にさらされているので、これを調査し記録保存する。 | 市内遺跡分布調査 近代化遺跡について調査中 市内内容確認調査 1件 緊急発掘調査 報告書作成 4件 試掘調査 唐丹 2件 甲子 1件 埋蔵文化財照会 60件 |

文化財の保護と管理の充実

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-------------------|----------------------------------|---|
| 史跡橋野高炉跡保存管理計画策定事業 | 国指定史跡である橋野高炉跡の保存管理計画を策定しようとするもの。 | 【史跡整備検討委員会】 第1回 日程 20年6月11日 内容 保存管理計画の協議 【範囲内容確認調査】 期間 20年9月から11月 場所 橋野町青の木 【発掘調査見学会】 日程 20年10月25日 人数 60人 |

| | | |
|---------------|--|---|
| 特別天然記念物保護処理事業 | 「文化財保護法」及び「特別天然記念物の管理に関する法律」の規定により、国指定の鳥獣の保護管理と滅失した時に処理を行う。 内容 カモシカの保護と処理 | 出勤件数 13 件、うち滅失件数 7 件 (10 月末現在) |
| 国・県指定史跡保存管理 | 国指定史跡「橋野高炉跡」地内の雑草の刈り払い、樹木の整備及びパトロールを委託し、史跡の保存と景観の保持を図る。 | 委託により対応 ・委託先 小笠原勝彦氏 橋野町青の木 ・業務内容 草刈、樹木整理及び年間を通じたパトロール |
| 釜石市指定文化財管理委託 | 釜石市内の指定文化財の維持管理を目的に、所有者(管理者)と管理委託契約を締結する。 | 委託契約件数及び金額 44 件×6 千円 = 264 千円 |
| 文化財標柱等設置事業 | 市内に点在する文化財、伝承される文化を市民に周知し、保護・保存の意識を促すことを目的に標柱・説明版を設置する。 | 未定 |
| 沢捨川周辺環境整備事業 | 当市ではじめて名勝として文化財指定した瀧澤神社奥の院と沢捨川の周辺環境を整備し、市民が安全に現地を訪れることができるようにする。 | 工事中。 |

文化財の保存と活用

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|----------------|---|---|
| 第 19 回釜石市郷土芸能祭 | 釜石市内にある伝統的な地域文化の振興を図る。文化財の保護と活用を通して郷土愛を育てていくことにより、住民が主体となった釜石市民憲章の「かおり高い文化のまちづくり」を推進する。 | 実施予定 日程 21 年 2 月 22 日 会場 市民文化会館大ホール 出演団体 中村祝いの舞、両石虎舞、小川鹿踊、釜商虎舞、平田幼稚園虎舞 招待：北上翔南高校鬼剣舞 |
| ぶんかざいなんでも体感事業 | 市内各所にある文化財を活用し、市民に郷土の歴史について理解を促す。また、この事業を契機に、文化財愛護思想の高揚を図る。 | 【拓本をとる】 日程 20 年 5 月 31 日 場所 甲子町大橋 参加者 10 名 【てつを楽しむ】 炭焼き体験 日程 7 月 12 日・13 日 場所 橋野町 参加者 14 名(延べ 28 名) たたら製鉄体験 日程 9 月 13 日・14 日 場所 橋野町 参加者 15 名(延べ 30 名) 鍛冶体験 日程 9 月 27 日 会場 橋野町 参加者 10 名 成果品展示会 日程 10 月 31 日～11 月 3 日 場所 橋野町 |

| | | |
|-------------|---|---|
| 埋蔵文化財保存活用事業 | 埋蔵文化財を適切に保管するため埋蔵文化財収蔵庫を整備するとともに、出土した遺物について市民の理解を深めるため、製鉄体験キャンプ事業と連携して「たたら製鉄」や石器づくり、火おこしなどの体験教室を開催する。 | 【収蔵庫整備】 時期 平成 20 年度中 その他の事業 ぶんかざいなんでも体感事業に同じ |
| 郷土資料館事業 | 別記 | |

文化財愛護思想の高揚

| 事業名 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|-------------|---|--|
| 古文書解読講座 | 生涯学習の一環として、郷土の文化に親しむための古文書解読講座を開設し、文化財愛護思想の向上を図る。 | 解読講座 4月から3月まで 毎月第1・3土曜日 初心者入門講座 4月から9月まで開催 毎月第1・3土曜日 視察研修 日程 20年10月24日 研修先 花巻市 |
| 伝統文化こども教室 | 次代を担う子どもたちに、茶道・華道・日本舞踊・伝統音楽・郷土芸能などを計画的、継続的に体験・修得できる機会の提供を行う。 これにより、伝統文化を将来にわたって確実に継承・発展させること、子どもたちの豊かな人間性の涵養を図ることを目的とする。 | 20年度採択団体 ・伝統文化表千家茶道こども教室実行委員会 ・釜石市裏千家茶道こども教室実行委員会 ・釜石草月会 ・長唄三味線に親しむ会 |
| 文化財愛護少年団の育成 | 文化財愛護思想の普及を図るため、各種助成事業の情報提供を行うなど、文化財愛護少年団の活動を支援する。 | 随時 |

平成20年度 体育・スポーツ活動経過報告

1. 基本方針（目標）『スポーツを通した明るく健康的なまちの実現』

| 【実施施策】 | |
|----------------------------|--|
| （１）誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツの推進 | |
| 実践機会の充実・拡大 ・参加型イベントの開催 | <ul style="list-style-type: none"> > 歩け歩け運動「橋野エリア探訪の道」（6月1日：参加者91名） > 第34回釜石健康マラソン大会（10月13日：参加者787名） スポーツチャンバラ交流大会の開催を予定（体指協共催・12月） 市長杯スポーツチャンバラ大会の開催を予定（2月） |
| 普及体制の充実 ・体育指導委員の活動 | <ul style="list-style-type: none"> > 学校や地区行事で行われるニュースポーツ等の講師として派遣（継続） > 体力測定と体力相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・健康マラソン大会（10月13日：参加40名） ・小佐野ふれあいデー（11月8日：参加70名） > 東北体指（7月11・12日：秋田県能代市）、岩手県体指（8月29・30日：北上市）の研修会に参加 > トレーニング用具を活用した指導メニューかかる自主研究会開催（6月） > 市、教育委員会が開催する各種イベントを支援（継続） <ul style="list-style-type: none"> 上閉伊地区スポーツ交流会へ参加を予定（11月） スポーツチャンバラ交流大会の開催を予定（12月） |
| 普及体制の充実 ・総合型スポーツクラブ | <ul style="list-style-type: none"> > 釜石シーウェイブスR F C、唐丹すぼこんクラブの2つのクラブの活動に対して情報提供等の支援（継続） |
| ニュースポーツの普及推進 ・スポーツ用具の貸出 | <ul style="list-style-type: none"> > グラウンドゴルフ、ユニホック、キンボール等のニュースポーツ用具の貸出（継続） |
| 生活応援センター活動の支援と連携 | <ul style="list-style-type: none"> > 各応援センターへの情報提供、体育指導委員の活用など連携、支援方法を検討中（継続） |
| （２）競技力向上への持続的取り組みの推進 | |
| 指導力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 【スポーツ指導者支援事業】：釜石市体育協会関係 <ul style="list-style-type: none"> > 指導者養成（7月5日：参加） > 柔道指導者講習会（11月5日：参加40名） 食育・トレーナー・トレーニング講座の開催を支援（12月～3月） 【県民体育大会への参加】 <ul style="list-style-type: none"> ・参加種目数 19 種目 ・参加者 396 人 ・優勝 弓道総合 【スポーツ少年団本部】 <ul style="list-style-type: none"> ・登録団数：36 団体 団活動種目数：11 種目 ・登録団員数：703 名 指導者数：150 名 ・児童生徒加入率：34.5%（児童生徒数：2,036 名） |
| 体力・運動能力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> > 市内小中学校で体力テストを実施 スポーツ少年団本部と連携してトレーニング実践講習会を予定（2月） 岩手県体育協会が主催するいわてスーパーキッズ事業に協力（12月6日に市民体育館で行われるチャレンジ2を支援） |
| 大会開催支援 | <ul style="list-style-type: none"> > 市内で行われる県大会規模の大会開催を支援 ・はまゆりトライアスロン大会、岩手県弓道釜石大会など6大会を支援 今後3大会の支援を予定 |

| | |
|------------------------|--|
| (3) 地域スポーツの普及推進 | |
| 競技普及や市民意識の向上 | > ラグビックドリーム 2008 (8 月 2 日) |
| ・ラグビー | ・小学生ミニラグビー交流試合、不惑クラブ交流試合、オール宮城・岩手交流試合、釜石 S W 対栗田工業の招待試合、交流会を実施 タグラグビーウィンターフェスティバルの開催を予定 (2 月) > タグラグビー出前講座を市内小中学校で実施中 (継続) ・前期延べ実施数 9 校・32 回・受講者 836 人 > 関連イベントへの協力 ・ラグビーセブンス大会 (4 月 26・27 日) サントリーカップ小学生タグラグビー沿岸地区予選 (11 月) |
| ・なぎなた | > 中学校の体育の授業になぎなたを取入れ実施中 (継続) |
| ・スポーツチャンバラ | 市長杯等スポーツチャンバラ大会の開催 (12 月・2 月) |
| ・トライアスロン | > 大会運営の支援を行った (9 月 7 日 : 参加 316 名) |
| (4) スポーツ活動基盤の整備促進 | |
| 学校開放の実施 | > 市内全小中学校 17 校を開放中、登録団体 130 (継続) 現在、21 年度からの有料化に向け試行を実施中 (継続) |
| 施設の指定管理 | > 指定管理者による管理運営 (1) 指定管理者 : 協立管理工業株式会社 (管理施設 : 市民体育館・市営プール・市民交流センター・平田公園) (2) 指定管理者 : 釜石市体育協会 (管理施設 : 昭和園クラブハウス・釜石中妻体育館) ・両管理者とも積極的に住民サービスの向上を図りながら運営にあつたている。各施設とも指定管理施設としての業務が支障なく遂行されている。 現在、指定期間の満了に伴う公募に向けて調整中 (継続) |
| 釜石陸上競技場 | > 来年 10 月まで公認期間延長を申請、今後の取扱を検討中 (継続) |
| スポーツ情報の提供 | > 提供する情報等の内容・収集方法を検討中 (継続) |
| 長期的展望での施設整備 | > 国体への対応を含め整備計画等の策定を検討中 (継続) |
| (5) スポーツによる地域活性化への対応 | |
| 大会や合宿の誘致促進 | > 釜石市体育協会、指定管理者、宿泊関係団体との意見交換と合宿誘致先進地から情報収集を実施 (継続) |
| 28 年国体への対応 | > 開催希望調査書の提出 (10 月 10 日提出済) ・釜石市体育協会、各種目別協会、宿泊関係者等との協議の結果、ラグビー、なぎなた、空手、ボクシングの開催を希望し、第 1 次選定の決定は年度末の予定 (継続) |
| (6) スポーツ交流の推進 | |
| 愛知県東海市スポーツ交流 | > 東海市・釜石市剣道交流 (11 月 2 日) ・愛知県東海市から小学生 16 名、中学生 12 名、指導者ら関係者 21 名、計 49 名が当市を訪問し、試合、練習、交流会を実施 次年度以降、継続実施の可能性を検討中 (継続) |
| 富山県朝日町 ビーチボール交流 | > 朝日町の全国大会を表敬、11 月に当市で開催されたサンリクカップに朝日町から参加 |
| 釜石大槌 スポーツタウン構想の推進 | > 開催されるイベントへの参加と協力支援、情報の収集と提供 (継続) |

| スポーツ振興基本計画の策定 | |
|------------------|---|
| 新計画の策定 | > これまでの成果、現在のスポーツを取り巻く状況、28年国体への対応を踏まえ、基本的な振興方針と具体的取組を策定中（継続） |
| 【その他】 | |
| 顕彰関係 | 体育・スポーツ振興財団の顕彰事業（2～3月） |
| 施設の利用状況（10.1 現在） | > 施設全体 110,273 人（前年同期 116,133 人 5,860 人） |

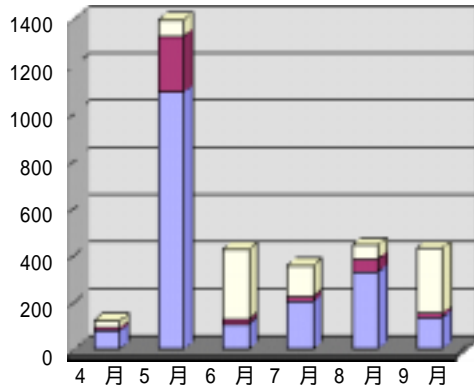
平成 20 年度 釜石市郷土資料館

1. 前期の事業報告

月別入館者数（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

開館日数： 161（うち土日祝：58）

総入館者： 3172



| | 大人 | 子供 | 団体 | 計 | 前年度 | 比較 |
|----|------|-----|-----|------|------|-------|
| 4月 | 77 | 14 | 30 | 121 | 167 | -46 |
| 5月 | 1089 | 238 | 71 | 1398 | 2424 | -1026 |
| 6月 | 108 | 21 | 298 | 427 | 345 | +82 |
| 7月 | 201 | 24 | 131 | 356 | 296 | +60 |
| 8月 | 328 | 54 | 60 | 442 | 522 | -80 |
| 9月 | 136 | 17 | 275 | 428 | 377 | +51 |
| 計 | 1939 | 368 | 865 | 3172 | 4131 | -959 |

(1)入館者数等(2)企画展等

釜石艦砲戦災展「くらしから見た戦中戦後」 7/11（金）～9/7（日）

- ・一般 563人 ・中学生以下 82人 ・団体 356人（10団体）計 1,001人
（前年740人）
- ・期間中の来館者が昨年度を大幅に上回った。団体客が昨年度比で2倍に増加している。

戦災体験を聞く会「語り継ぐ平和といのち」 9/14（日）

- ・参加者 43人
- ・様々な立場の体験者5人に語っていただき、記録した。

(3)資料利用

- ・授業用 4件 ・催し会場での展示 3件 ・研究目的 1件
- ・出版物への利用 3件

(4)資料受贈受託

受領 2件 ・富士鐵名入りマッチ ・和太鼓

(5)釜石市郷土資料館友の会

会員数 26人（10/31現在）

10/2 第1回会合 以降、月2回程度の活動を予定

2. 後期の事業計画

(1) 企画展等

新収蔵資料展 12/12(金)～2/8(日)

平成17年度以降に寄贈・寄託された資料を公開。

寄贈55点、寄託3点 (9/30現在)

「仮称・三陸大津波展」 2/27(金)～4/3(金)を予定

明治・昭和の各三陸大津波から十勝・チリ地震津波までの資料を展示。

(2) 資料の館外展示

吉田初三郎「釜石市鳥瞰図」(昭和25年作)

東北歴史博物館「吉田初三郎の東北地方鳥瞰図原画展」

平成20年10月21日(火)～12月7日(日)開催

東京帝国大学地震研究所彙報別冊第1号

「昭和8年3月3日三陸地方津波に関する論文及報告」

宮古市教育委員会 田老地区移動博物館「津波の歴史と白亜紀の化石」

平成20年10月22日(水)～11月14日(金)開催

平成 20 年度前期釜石市立図書館事業報告

| 事業名 | ねらいと内容 | 時期 | 対象 | 会場 |
|-----------------------------------|--|--------------------|------------------|---------------|
| ブックスタート事業 | ・「もぐもぐごっくん教室」の参加者を対象に読み聞かせの実演と併せ、絵本に親しむことの大切さを伝えた。 | 毎月 1 回 | 5 ヶ月児・保護者 | 釜石保健所及び青葉ビル |
| 親と子の映画会 | ・優れたアニメ映画ビデオを上映し、親子の対話の促進と視聴覚教材の利用促進を図った。 | 毎月第 2 土曜日 | 幼児～一般 | 図書館 2 階 視聴覚室 |
| 読書サポーター「颯 2000 の会」によるお話広場 | ・絵本の読み聞かせ活動。 | 毎月第 3 土曜日 | 幼児～一般 | 図書館 1 階 児童室 |
| 岩手県図書館協会定期総会 | ・平成 19 年度事業報告及び決算、会則の一部改正、会費規程の一部改正、平成 20 年度活動方針（案）、事業計画（案） | 4/24 | 館長 | 岩手県立図書館 |
| 創立 40 周年記念日本郵趣協会釜石支部「切手趣味週間ミニ切手展」 | ・1948 年発行からの記念切手を展示した。 | 4/15 ~ 4/23 | 一般 | 図書館 1 階 展示ホール |
| 平成 20 年度新任図書館長研修会 | ・平成 20 年度新任図書館長研修会の講師として釜石市立図書館の中村館長が招かれた。 | 4/25 | 館長 | 岩手県立図書館 |
| 「こども読書週間」特別開館 | ・第 50 回「こどもの読書週間」（4/23～5/12）の一環として臨時開館し、親子で読書に親しんでもらった。 | 4/29 5/3 5/4 | 幼児～一般 | 図書館 |
| 手づくり絵本展 | ・県立図書館で、第 61 回「読書週間」にあわせて募集した、手づくり創作絵本を 96 冊借り受けて展示した。 ・「図書館こどもまつり」と同時開催のため多くの児童、親子が鑑賞した。 ・延べ観覧者数：468 名 | 5/8 ~ 5/11 | 幼児～一般 | 図書館 1 階 展示ホール |
| 図書館こどもまつり | ・第 50 回「こどもの読書週間」（4/23～5/12）の一環として、図書館ボランティアとの共催事業として開催した。 ・昨年度、当館所蔵の本をたくさん読んだ子ども達 30 名を多読賞として表彰した。 ・釜石お母さん人形劇「あすなるキャラバン」による人形劇を上演した。 ・参加者：76 名 | 5/10 | 幼児～一般 | 図書館 2 階 視聴覚室 |
| 平成 20 年度第 1 回釜石市立図書館協議会 | ・平成 20 年度運営方針及び事業計画と図書館資料収集方針について審議した。 ・平成 19 年度蔵書数を報告した。 ・出席委員数：8 名 | 5/22 | 委員 館長 館長補佐 | 図書館 2 階 視聴覚室 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 時期 | 対象 | 会場 |
|----------------------------|---|----------------|----------------------------|------------------|
| 園児図書館見学 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館見学や映画鑑賞を通して、子ども達が図書館や絵本に親しむきっかけとなった。 ・参加者数 釜石南幼稚園 5 歳児：24 名 小川幼稚園 5 歳児：7 名 | 5/23 5/29 | 釜石南幼稚園 小川幼稚園 | 図書館 |
| 賢治資料展 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館で、平成 15 年から平成 17 年に新規登録をした賢治資料、約 90 点を借り受けて展示した。 ・延べ観覧者数：1,050 名 | 5/31 ~ 6/8 | 幼児～一般 | 図書館 1 階 展示ホール |
| 図書館施設見学 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会科の授業の一環として、図書館施設を見学した。 ・参加者数 平田小学校 3 年生：32 名 双葉小学校 3 年生：52 名 | 6/5 7/1 | 平田小学校 双葉小学校 | 図書館 |
| 福祉作業所「社会就労センター・ひめかみの風」施設見学 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設等を見学し、見聞を広め、今後の活動に役立てることを目的に実施した。 | 6/12 | 朗読奉仕 「ハマナスの会」会員 館長補佐 | 盛岡市玉山区 |
| 図書館等初任職員研修 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館及び公民館等読書施設の初任職員を対象に、図書館業務の実際に関する基本的研修を行い、職員の資質の向上と今後の図書館サービスの充実を図るため開催された。 | 6/19 ~ 6/20 | 佐々木主任 | 岩手県立図書館 |
| たなばた会 | <ul style="list-style-type: none"> ・「釜石ぎんどの会」の協力による絵本等の読み聞かせを行った。 ・子どもたちの願い事を短冊に記入してもらい展示ホールに設置した笹に飾りつけた。 ・「たなばた」に関する絵本等を展示ホールに当日限り展示した。 ・参加者数：73 名 | 7/3 | 幼児～一般 | 図書館 1 階 展示ホール |
| 文学賞受賞図書展 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立図書館で平成 19 年秋に開催した第 26 回文学賞受賞図書展の展示資料約 90 点を借り受けて展示した。 ・延べ観覧者数：581 名 | 7/12 ~ 7/18 | 一般 | 図書館 1 階 展示ホール |
| 読書ボランティア研修会 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：50 名 | 7/18 | 図書館職員 図書館ボランティア | 釜石地区合同 庁舎 |
| 夏休み手づくり絵本教室 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵本をとおして、読書啓蒙活動を行うことを目的に、図書館職員を講師として 2 回開催した。 ・制作者：7 名 | 7/29 8/12 | 幼児～一般 | 図書館 2 階 視聴覚室 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 時期 | 対象 | 会場 |
|--|--|---------------------------|-----------------------------------|----------------|
| 教職員経験者 10年研修 | ・生涯学習推進の中核的施設である市立図書館の業務や活動内容について理解を深めるために、実際に読み聞かせの活動や、窓口での貸出業務などを体験していただき、社会的な視野を広げる一助とした。 | 7/30 8/6 8/7 8/8 | 双葉小教員 釜石東中教員 甲子小教員 釜石小教員 | 図書館 |
| 夏休み子ども 特別映画会 | ・夏休み中に小学生を対象に16ミリフィルム「おじいちゃんの海」を上映した。 ・古い映像であったが観覧した方達に感動していただいた。 ・観覧者数：17名 | 8/6 | 小学生～一般 | 図書館2階 視聴覚室 |
| 戦争に関する 図書展 | ・戦争を語り継ぐ手段として、当館が所蔵する図書資料約200冊を展示し、市民に平和について考えてもらうため開催した。 ・今回は、栗林町在住の駒林貢さんから日中戦争で戦死したご尊父の血染めの遺書の提供があり、平和への願いをより強く感じていただいた図書展になった。 ・延べ観覧者数：710名 | 8/12～ 8/17 | 一般 | 図書館1階 展示ホール |
| 児童文学賞受 賞図書展 | ・県立図書館が開催した児童文学賞図書展の資料を借り受けして展示した。 ・展示図書数：74冊 | 8/22～ 8/31 | 幼児～一般 | 図書館1階 展示ホール |
| 曝書 | ・移動図書館車の図書、おもに文学を中心に入換え作業を行った。 ・9月2日・3日は休館日とした。 | 9/2 9/3 | | 図書館 |
| 職場体験学習 | ・釜石市立図書館業務の体験をとおり、自己の個性や特性を理解し、多様な進路選択の可能性を知り、勤労観や職業観を培ってもらう一助とした。 | 9/4 9/7 9/9 9/10 | 大平中学校 3年生 釜石東中 学校 3年生 | 図書館 |
| 「敬老の日記 念」図書展 | ・敬老の日を記念して、高齢者を中心にしたしんでいただける、介護や料理に関する本などを展示した。 ・多くの市民が貸し出しを希望し、大好評であったため期間を9月17日まで延長した。 (当初は9月14日までの予定) ・延べ観覧者数：641名 | 9/10～ 9/17 | 幼児～一般 | 図書館1階 展示ホール |
| 「講談社全国 訪問おはなし キャラバン隊 による読み聞 かせ事業 | ・小川幼稚園児と小佐野保育園児を中心にバスの見学及び読み聞かせを実施した。 ・読み聞かせはキャラバン隊の隊長の宝力美和さん、「颯2000の会」の佐藤和生さん及び図書館職員の佐々木主任が行った。 | 9/12 | 幼児～一般 | 図書館 |
| しかけ絵本展 | ・図書館所蔵のしかけ絵本を展示した。 ・展示図書数：約60点 ・延べ観覧者数： | 9/24～ 9/28 | 幼児～一般 | 図書館1階 展示ホール |

平成 20 年度釜石市立図書館事業計画

| 事業名 | ねらいと内容 | 対象 | 時期 | 会場 |
|--------------------|---|----------------------|--|--------------------|
| 職場体験学習 | ・釜石市立図書館業務の体験をとおり、自己の個性や特性を理解し、多様な進路選択の可能性を知り、勤労観や職業観を培ってもらおう一助とする。 | 市内 中学校 | 9/4 (大平中) 9/7～9/10 (東中) 10/7～ 10/9 (唐丹中) | 市立図書館 |
| しかけ絵本展 | ・当館所蔵のしかけ絵本を展示、紹介する。 | 幼 児～ 一 般 | 9/24～ 9/28 | 図書館 1階 展示ホール |
| 敬老の日記念 図書展 | ・敬老の日を記念して、高齢者を中心に親しんでいただける本や、介護に関する本などを展示する。 | 幼 児～ 一 般 | 9/9～ 9/14 | 図書館 1階 展示ホール |
| 「図書館本の取り扱いと治し方」講座 | ・ 図書の補修について、専門的に学びたい方のために、講座を開催する。 ・ 生涯学習スポーツ課と共催。 ・ 講師：金野 聡子（大船渡市在住） | 学校図書 館ボラン ティア等 | 10/1 | 図書館 2階 視聴覚室 |
| MOA美術展入賞作品展 | ・ MOA美術館釜石・遠野。大槌地区児童作品展に出品した作品のうち、釜石市内の入賞者の作品を展示するものである。 | 幼児～ 一 般 | 10月 | 図書館 1階 展示ホール |
| 英文学を楽しむ会 | ・ 英語辞書に親しむ一助として行う。今年は「ハリポッターと賢者の石」を題材に計5回、講座を開催する。 | 中学生～ 一 般 | 10/18～ 12/13 | 図書館 2階 視聴覚室 |
| 図書館ボランティア 養成講座 | ・ 中学生にボランティア活動の意味を理解してもらおうとともに、幅広く社会に貢献する人材の育成を図る。 ・ 講師：丸山ちはや氏（盛岡市在住） | 市内中学 校在校生 | 11/8 | 図書館 2階 視聴覚室 |
| 図書館訪問事業 | ・ 図書館から老人福祉施設に赴き、人形劇の上演等、活動を通して図書館に親しむ機会にする。 | 訪問先 老人福祉 施設 | 10/29 | 養護老人ホーム五葉寮 |
| 視覚障害者のための 朗読研修会 | ・ 視覚障害者のために朗読・録音活動を行っている朗読奉仕「ハマナスの会」の会員が朗読の技術向上のため研修する。 | 会 員 | 11/16 | 未 定 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 対象 | 時期 | 会場 |
|---------------------------------------|---|--------------------|----------------------------|----------------------|
| 民話を楽しむ会 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国読書週間の一環として開催する。 ・テーマ：「遠野と釜石の民話」 ・講師：須知 ナヨ 氏 | 一般 | 11/13 | 市立図書館 2階 視聴覚室 |
| 釜石市立図書館・学校図書館職員研修会 | <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市子どもの読書活動推進計画の策定を機に、市立図書館職員と学校図書館担当職員の研修会を開催し、情報交換と交流を図り、市立図書館と学校図書館の連携を深める。 | 学校図書館担当者 市立図書館員 | 11/28 | 市立図書館 2階視聴覚室 |
| 歴史講座 「大島高任の足跡を辿る」 「大島高任と貫洞瀬左衛門」 | <ul style="list-style-type: none"> ・12月1日は【鉄の記念日】です。近代製鉄の父と称される大島高任が、初めて洋式高炉により初出銑に成功して150周年です。その大島高の足跡を辿り、また高任を支えた豪商の一人貫洞瀬左衛門との関係を探ります。 | 一般 | 11/30 12/6 | 市立図書館 2階視聴覚室 |
| クリスマス図書展 | <ul style="list-style-type: none"> ・当館所蔵のクリスマスに関する図書を展示する。 | 幼児～ 一般 | 12/13～ 12/25 | 市立図書館 1階 展示ホール |
| クリスマス会と親子の映画会 | <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスにちなんだ人形劇や映画の上映を行う。 | 幼児～ 一般 | 12月13日 | 市立図書館 2階 視聴覚室 |
| 干支(丑)の図書展 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年の干支(丑)にちなみ、牛が登場する絵本等を展示する。 ・干支の図書展は今回で11年目となるが、今後も続けていきたい企画である | 幼児～ 一般 | 1月上旬 | 市立図書館 1階 展示ホール |
| 第24回読書感想文コンクール | <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、岩手の読書週間事業の一環として、読書活動を推進し読書感想文を募集する。 ・読書感想文募集期間 (12月から1月末) ・入賞者に表彰状を贈呈する。 | 小学生 中学生 高校生 | 審査会 2月上旬 表彰式 2月下旬 | 市立図書館 2階 視聴覚室 |

| 事業名 | ねらいと内容 | 対象 | 時期 | 会場 |
|---------------------|--|--------------|-------------------|---------------------|
| 図書館ボランティア勉強会・認定書交付式 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ボランティアの勉強会と認定書の交付を行うものである。 ・ボランティアの募集範囲を高校生・一般のほか、児童・生徒も対象とする。 | 図書館ボランティア | 2月中旬 | 市立図書館 2階 視聴覚室 |
| 16ミリ映写機操作技術講習会 | <ul style="list-style-type: none"> ・16ミリ映写機の操作技術講習と検定を行い、修了証を交付し、16ミリ映画の利用促進を図る。 ・釜石視聴覚ライブラリーの利用促進を図る。 | 一般 | 2月中旬 | 市立図書館 2階 視聴覚室 |
| 蔵書点検作業 | <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書や配架場所等の確認と、併せて図書の整理を行う。蔵書の適正な管理に資する。 | 職員 ボランティア | 2月下旬 ～ 3月中旬 | 市立図書館 |
| 年間 | <ul style="list-style-type: none"> ・年4回「ふれあい通信」の発行 ・団体貸出の実施 ・図書館施設見学や調べ学習等の対応 ・県立図書館巡回展を取り入れる。 ・相互貸借、レファレンス ・機会あるごとにミニイベントを開催する。 (季節に応じた本の展示や各種パンフなどの情報の提供等) | 幼児～ 一般 | 年間 | 市立図書館 |

事業の概要

| 区分 | 事業の名称 | ねらいと内容 | 実施状況 |
|---------|---------------|--|---|
| 芸術文化の振興 | 芸術鑑賞型 自主事業 | <p>香り高く質のよい芸術文化を鑑賞し、心の潤いとゆとりをあたえる。</p> | |
| | | <p>○（第7回釜石地区中学校総合文化祭） 中学校芸術鑑賞会</p> <p>日本伝統芸能を守る会の「狂言・落語」を公演した。 過去4年間連続して「ミュージカル」が行なわれたこともあり、今回は地区中学校文化連盟の要望も受け当該作品を上演した。</p> <p>※ 鑑賞者からは「内容（狂言）は難しかったが、伝統芸能に触れることができた。」「落語は分かりやすく、面白かった。」等々の感想が寄せられている。</p> | <p>6月26日（木）午後2時～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1回公演 ・入場者数／1,064人 <p>内訳：生徒（市内全中学校）1,044人＋引率教職員等20人</p> <p>[成果と課題] 鑑賞した生徒等の声から、当該鑑賞会は生徒に感動（心に潤いとゆとり）を与えることができた。 また、鑑賞機会の充実及び中学生の芸術文化レベルの向上に寄与できた。今後もレベルの向上のためにも、各分野の芸術鑑賞会を計画したい。</p> |
| | | <p>○「仙台フィルハーモニー管弦楽団・親子名曲コンサート」</p> <p>宝くじ助成金事業を活用し、市民の生活にゆとりと潤いを与えることを目的に、一流の演奏を提供できる芸術文化事業として行った。</p> <p>※ 開館30周年記念自主文化事業の第1回目として開催した。 当該事業は、宝くじ助成金事業を活用して、花巻市（5/18）と連携して実施した。</p> <p>鑑賞者アンケート結果から、「やはり、生のコンサートは素晴らしい。」「とても感動した、年に1回は開催して欲しい。」「心が癒された、もっと多くの人、特に小中高校生に聴いて欲しい。」等々の声が寄せられ、成功裏に終了した。</p> | <p>5月17日（土）午後6時30分～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1回公演 ・入場者数 700人 ・チケット売上 776枚 <p>内訳：（大人券649枚＋高校生以下券127枚）</p> <p>[成果と課題] 当該コンサートは、目標数値の960名には到らなかったが、市民に安価で質の高い管弦楽を提供することができた。 今後、同様の事業展開にあたっては、開催日時の設定等を十分調整するとともに、今回高校生以下の鑑賞者が大人の1/5程度であったことから、各小中学校・地区内の高校とさらに連携を密にし、児童・生徒等の鑑賞（集客）拡大に繋げたい。</p> |

| | | |
|--|---|--|
| <p>芸 術 文 化 の 振 興</p> | <p>○ 「京都大学・交響楽団演奏会」</p> <p>京都大学交響楽団（団員総勢 120 名余）の夏季合宿ツアーに併せて招聘し、当館・開館 30 周年記念自主文化事業の第 2 弾として開催した。当該演奏会では、釜石・大槌地区中学校・高校の吹奏楽部の音楽（楽器）指導も実施した。</p> <p>※ 演奏会のアンケート結果から、鑑賞者の約 9 割が「演奏会は満足した」と回答を寄せている。</p> <p>なお、入場者数が目標を大きく下回ったが、大学の合宿ツアー（公演委託料ナシ）に併せての開催としたことから、その事業収支面では収入 720,000 円に対し支出が 702,121 円でプラス 17,879 円となった。</p> | <p>8 月 7 日（木）午後 6 時～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1 回公演 ・入場者数／399 人 ・チケット売上 419 枚 <p>内訳：（前売入場券 377 枚＋当日入場券 42 枚）</p> <p>[成果と課題]</p> <p>入場（鑑賞）者数は目標の 800 名を下回る結果となったが、市民に安価で優れた交響楽を提供することができた。</p> <p>また、当市の音楽文化の向上・普及（特に当地区中学校・高校の吹奏楽）に貢献でき、芸術文化の意識の高揚が図られた。</p> <p>今後、これら演奏会実施にあたっては、近隣の小中高校とも連携するなど集客（鑑賞）拡大に繋げたい。</p> |
| | <p>○ ベンチャーズ・ジャパンツアー 2008」</p> <p>開館 30 周年記念自主文化事業の第 3 弾として、伝説（ロックの殿堂）のプロバンドコンサートを開催実施し、好評を博した。</p> <p>※ アンケート結果からは、鑑賞した 8 割を超える方々が当該コンサートについて「満足・充分満足」した、と回答しております。</p> <p>なお、当該コンサートの特徴としては、その入場者の 9 割以上が 40 歳代以上（40 歳代：9%、50 歳代：48%、60 歳代以上 35%）の実年世代であった。また、市外からの入場者も 3 割（通常は 2 割程度）を超えていた。</p> | <p>9 月 11 日（木）午後 6 時 30 分～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール、1 回公演 ・入場者数 566 人 ・チケット売上 583 枚 <p>内訳：（前売入場券 545 枚＋当日入場者券 38 枚）</p> <p>[成果と課題]</p> <p>エレキバンド界の第一人者「ロック殿堂」の公演は、市民に質の高いサウンドを提供することができた。</p> <p>また、迫力あるコンサートは、鑑賞者に大きな感動・勇気を与えることができた。</p> <p>今後もこれら事業の実施にあたっては、幅広い年齢の鑑賞者確保のため、その PR 方法（テレビ・ラジオ・新聞広告）等についての検討も十分行いたい。</p> |
| | <p>○ アマチュアバンドコンサート</p> <p>開館 30 周年事業の締めとして明年 3 月 22 日（日）に「アマチュアバンドコンサート」を開催予定。</p> <p>なお、コンサートは昨年 9/2（日）に「寺内タケシとブルージーンズコンサート」を行った際、前座で演奏した当市のアマチュアバンド「ヨツ</p> | <p>平成 21 年 3 月 22 日（日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール <p>（入場料金は、一律 500 円、全席自由席を予定）</p> |

| | | | |
|------------------|-----------------|--|---|
| 芸 術 文 化 | | ヤバンド」を中心に県内沿岸部（岩泉から陸前高田まで）の13団体から14団体程度のアマチュアバンドによるコンサートを予定。 | |
| | | ○ 映画鑑賞会（2回予定） | 12月（冬休み）及び3月（春休み）に予定。 大ホール、2回（午前・午後）上映予定。 |
| の 振 興 | 創造参加型 自主事業 | 地域の文化振興と舞台芸術創作の普及 ○ 第24回「市民劇場」 開館30周年記念の冠事業として、市民劇場の原点（先人の歴史と偉業の継承）をテーマに「はまゆりの贈り物」を上演する。 ・脚本（原作者）：川端美津夫氏 ※ 24回「市民劇場」は、明治15年5月、釜石港に入港した鉱山船の水夫のコレラ感染にはじまり、その後当市で猛威を振るった伝染病（コレラ菌）の防疫に立ち向かった、一まち医者と地域の人々の苦闘と人間模様を描いた作品である。 | 平成20年2月15日（日） ・大ホール、2回公演予定 昼の部：13：00～ 夜の部：18：00～ |
| | 文化交流型 自主事業 | ○ 第31回「かまいしの第九演奏会」 昭和53年12月16日に当会館の柿落としとして開催して以来、今回で31回目の演奏会となる。 開館30周年（冠事業として開催）の節目と重なることから、事業を拡充（参加者等）して開催する。 また、昨年の第30回演奏会同様に大ホールホワイエで「かまいしの第九の歩み・パネル展」を併せて開催する予定。 | 12月14日（日）13時30分開演 ・大ホール、1回公演予定 (唐丹中学校PTA及び唐丹町合唱団の約130名の参加・出演予定) |
| 文 化 | 市民文化会館 運営審議会 | ○ 適正な会館運営について審議する。 審議内容 ① H19会館利用状況、H19自主文化事業の実施結果、H20運営（基本）方針と重点目標（事業計画）、H20事業経過等について、審議した。 ② H20会館利用状況、H20自主文化事業の実施結果、H21会館の事業計画 | 6月4日（水）第1回審議会 2月又は3月に第2回審議会(予定) |

| | | | |
|-------|----------------|--|--|
| 会館の運営 | | について等、審議予定。 | |
| | 職員の研修等 | ○ 公立文化施設の管理運営と技術の習得 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月21日：岩手県内公立文化施設協議会役員会・総会 ・ 5月22日：県内公立文化施設協議会第1回自主文化事業担当者会議 ・ 9月25日：岩手県内公立文化施設協議会第2回自主事業担当者会議 ・ 9月26日：同会第2回自主事業担当者会議 ・ 12月 日：岩手県内公立文化施設協議会・業務管理研究大会(未定) |
| | 催物案内の発行 | ○ 市民文化会館での催し物の周知 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 催物案内を月1回発行 ・ 一般利用者及び官公庁・企業関係等に配布(送付) |
| | 自主文化事業サポートスタッフ | <p>○ 地域の芸術文化向上と福祉の推進を図るため、その一つとして当館自主文化事業を支援する人で事業をともにつくり、芸術・文化による魅力あふれる地域(まち)づくりに貢献しようとする人、また芸術文化への理解を深め、自身の生活を楽しく充実したものにして意欲あふれるサポートスタッフを随時募集している。(H18.6～募集開始)</p> <p>※ 現在(11/11)、サポートスタッフとして当館自主文化事業に23人(男性10人登録、女性13人登録)の方々にご協力を頂いております。今後も自主文化事業の円滑な実施のため、サポートスタッフの活用・充実を図って行く。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 4月1日：募集開始(随時受付) 5月17日：サポートスタッフ委嘱状交付 同日：宝くじ文化公演「仙台フィルハーモニー管弦楽団・親子名曲コンサート」に従事 8月7日：「京都大学・交響楽団演奏会」に従事 9月11日：「ベンチャーズ・ジャパントアール2008」に従事 12月14日：第31回「かまいしの第九」演奏会に従事予定 2月15日：第24回「市民劇場・はまゆりの贈り物」に従事予定 3月22日：「アマチュアバンドコンサート」に従事予定 12月・3月：映画上映会に従事予定 |
| 施設の維持 | 保守点検業務 | ○ 会館施設の維持管理の充実に努める。 | <p>保守点検、修繕など随時実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3F練習室2・3の床(カーペットからPタイルへ張替)修理済(4月) ・ 正面玄関出入口・自動ドアの内外2枚のドア(戸車・防振ゴム・ベルト等取替)修理済(9月) ・ 空調設備冷温水発生機の部品交換(アングル弁部分のパッキン交換)修理済(10月) |